

保証書

品名：コードレス水拭き掃除機		品番：SY-160 / SY-160P
お買い上げ日 年 月 日		注文番号(ネットでご購入のお客様)・販売店名・住所・電話番号
保証期間(お買い上げ日から) 1年間		
お客様	お名前：	
	電話番号：	
	ご住所：(〒 -)	

※ご購入を証明するレシートまたは送り状、注文番号などがわかるものを必ず添付してください。

【保証規定】

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には無償修理いたします。修理をご依頼になる場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
2. お買い上げ後の落下、移動など輸送上の破損および設置時の破損または損傷
3. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷
4. 指定以外の電源電圧を加えたことによる故障または損傷
5. 一般の家庭以外（業務用または業務用に近い長時間の使用）で使用した場合の故障または損傷
6. 保証書の提示がない場合
7. 保証書にお客様、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
8. ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による故障または損傷
9. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合

本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様の個人情報は、本製品にかかわる業務においてのみ利用します。第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

● 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

お客様サポートセンター



0570-003-688

受付時間：月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く)10:00～17:30

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F

メールでのお問い合わせ：info@souyi-japan.com

ホームページ：http://www.souyi-japan.com

公式オンラインショップ：https://www.souyi-japan.shop ソウイジャパン株式会社

SOUYI®



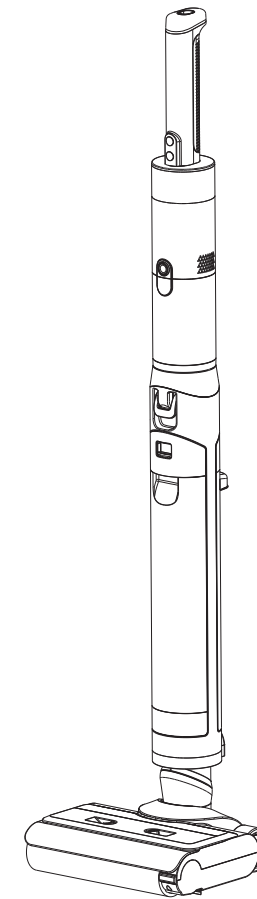
公式ホームページ

SOUYI® 取扱説明書(保証書付)

ご使用の前にこの取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

コードレス水拭き掃除機





品番：SY-160 / SY-160P



ソウイジャパン株式会社

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と本説明書を良くお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られるところに保管してください。安全上のご注意は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を防ぐために、いろいろな絵表示をしています。





 警告 誤った使い方をしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意 誤った使い方をしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
 誤った使い方をしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
 この記号は、禁止される行為を表しています。

 警告	
 分解禁止 バッテリーを分解、改造しないでください。火災・感電の原因になります。またバッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止 バッテリーを加熱しないでください。液漏れ・破裂・発火の原因になります。
 禁止 バッテリー、電源アダプターに水をかけないでください。発熱・発火の原因になります。	 禁止 バッテリーを火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温になるような場所においたり、充電しないでください。発熱・発煙・破裂・発火の原因になります。
 禁止 バッテリーから漏れた液が目や口に入った時は、すぐに清潔な水で洗い流し、医師の治療を受けてください。液漏れ・破裂・発火の原因になります。	 禁止 バッテリーに尖ったものを刺したり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。発熱・発煙・破裂・発火の原因になります。
 禁止 専用バッテリー以外は使用しないでください。液漏れ・破裂・発火の原因になります。	 禁止 バッテリーの端子どうしを針金などの金属で接続しないでください。液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 ! バッテリーから漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれることがあります。	 ! バッテリーに異常(液漏れ・異臭など)があるときは使用しないでください。発熱・発火・破裂・発煙の原因になります。
 分解禁止 本体を修理、改造、分解しないでください。火災・感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店、お客様サポートセンターにご依頼ください。	 禁止 稼働中の回転ブラシにはふれないでください。けが、やけどの原因になります。お子様がふれないようご注意ください。
 禁止 給水タンク、排水タンクを取り付けずに運転しない。けが・故障の原因になります。	 禁止 引火性物質、火気の近くで使用しないでください。爆発や火災の原因になります。

 警告	
 禁止 子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。感電や漏電、やけど、火災の原因になります。	 禁止 溶剤、強酸、強アルカリなどの危険物質や化学薬品を吸い込まないでください。爆発・火災の原因になります。
 禁止 電源コードが傷ついている場合は使用しないでください。火災・故障の原因になります。	 禁止 水洗いや風呂場での使用はしないでください。感電の原因になります。(水洗いできる部品は除く。)
 禁止 電源アダプターを厚い布などで覆った状態で使用しないでください。火災・故障の原因になります。	 禁止 電源アダプターは根元まで確実に差し込み、差し込みがゆるい状態では使用しないでください。感電・火災の原因になります。
 ! 異常、故障時にはすぐに使用を中止し、電源アダプターを抜いてください。火災・感電の原因になります。	 禁止 犬や猫などのペットが本体や電源コードを傷めないよう、ご注意ください。火災や故障の原因になります。
 ! 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は、電源アダプターをコンセントから抜き、充電をやめてください。発熱・発火の原因になります。	 禁止 電源アダプターを落としたり、強い衝撃を与えた時は使用しないでください。感電や発火の原因になります。
 禁止 電源コードは束ねたまま使用しないでください。火災・感電の原因になります。またバッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止 交流100Vのコンセントを単独で使用してください。(延長コードを使用しないでください。)火災・故障の原因になります。
 濡れ手禁止 濡れた手で電源アダプターをさわらないでください。感電・やけど・けがの原因になります。	 禁止 電源アダプターの先端に金属片やごみを付着させないでください。感電・ショート・火災の原因になります。
 禁止 電源コード、電源アダプターを傷つけないでください。感電・ショート・火災の原因になります。	 禁止 電源アダプターのほごりは定期的にとってください。ショート・加熱・故障の原因になります。
 禁止 使用後は、乾燥した場所に保管してください。濡れた場所では保管しないでください。耐久性の低下・漏電・ショート・火災・感電の原因になります。	 禁止 電動フロアブラシやUVダニ除去ブラシには通電する部品が含まれている為、水に浸したり、すすいだりしないでください。ショート・火災・感電・故障の原因になります。
 禁止 製品仕様に記載の電圧以外では使用しないでください。モーターが損傷し、使用者が負傷する可能性があります。	

安全上のご注意 (つづき)

 注意	
 禁止 高温多湿の環境や、ほこりの多い場所で使用しないでください。 故障や感電、火災の原因になります。	 禁止 一般家庭用以外の用途に使用しないでください。 故障の原因になります。
 禁止 吸引口・排気口をふさいで長時間使用しないでください。 故障や発火の原因になります。	 禁止 本体に強い衝撃を与えないでください。 故障や火災、感電の原因になります。
 禁止 直射日光が当たる場所や高温になる場所には置かないでください。 熱による変形や変色、故障の原因になります。	 禁止 ダストカップや給水タンク、排水タンクが確実に取り付けられた状態で使用してください。 けがや故障の原因になります。
 禁止 本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かないでください。 塗装が剥がれたり、プラスチックを傷つける原因になります。	 禁止 本説明書に記載された目的以外では使用しないでください。 故障や火災、感電の原因になります。
 禁止 お子様が本体や電源アダプターに手をふれないようご注意ください。 けがや感電する恐れがあります。	 禁止 本体や電源アダプターを熱器具に近づけないでください。 火災やショート、発火の原因になります。
 禁止 電源アダプターを抜くときはコードを引っ張らないでください。 断線や感電、ショート、発火の原因になります。	 禁止 お手入れの際は必ず電源アダプターを抜いてください。 やけどや感電、けがの原因になります。
 禁止 電源アダプターに液体を付着させないでください。 感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因になります。	 注意 充電しないときは、電源アダプターをコンセントから抜いてください。 けが・やけどの原因になります。
 禁止 電源をオンにしたまま放置しないでください。 バッテリーの性能を損なう原因になります。	 禁止 先の尖ったもの(ガラス・ピン・針など)や吸引口に詰まりそうなものは吸い込まないでください。 発火・故障の原因になります。
 禁止 スタンドを不安定な場所に置かないでください。 店頭による破損や床の傷つき、けがの原因になります。	 注意 水拭き運転や液体吸引後は毎回、排水タンクのお手入れをしてください。 詰まりや故障の原因になります。
 禁止 大きな振動を与えたり、極端に傾けたり、横にして置かないでください。 水漏れをするおそれがあります。	 注意 本体を持ち上げるときや持ち運ぶときは、必ず本体のハンドルを持ってください。 変形、破損、落下による本体の破損や床の傷つき、けがの原因になります。

 注意	
 禁止 使用後は、排水タンクを取り外し、使用毎に清掃してください。使用後にタンクに排水が溜まったままの状態にしないでください。 耐久性の低下・悪臭等の原因になります。	 禁止 消毒剤や漂白剤、その他薬剤を給水タンクに追加しないでください。 故障の原因になります。
 禁止 フィルターを外したまま使用しないでください。 故障の原因になります。	 禁止 土間など土足で歩く場所をお掃除しないでください。 本体の傷つきや故障の原因になります。

- ◆ 本製品は、家庭用です。屋内でのみ使用できます。業務用やお掃除以外の目的に使用しないでください。屋外、浴室、プールの周りには本製品を使用(設置・充電を含む)しないでください。
- ◆ 製品を長時間使用しない場合は、電源をオフにして電源アダプターを抜いてください。
- ◆ 靴墨、塗料、顔料等のような油分が含まれた粘着力の強い染みよごれは使用範囲に含まれず、落ちない可能性がありますをご理解ください。
- ◆ 本体を上下に振ったり、衝撃を与えないでください。また排水がモーターに流入するのを防ぐため、本体を片側に傾けたり、倒さないでください。
- ◆ 各ブラシヘッドを交換する前に、本体の電源がオフになっていることを確認してください。
- ◆ つまづきを防止する為に、使用後は本製品を壁に沿って置くなどして、収納時は本体前方に、ある程度のスペースを空けるようにしてください。
- ◆ ブラシヘッドを強く押し付けたり、横に滑らせたりしないでください。
床面を傷つけたり、床面の光沢に差ができることがあります。
- ◆ 大きなゴミやMAXラインを超えてゴミを吸わせないでください。包み紙やティッシュペーパーなどの大きなゴミは取り除いてから、おそうじをしてください。ダストカップ内のゴミは、MAXラインを超える前に捨ててください。(ブラシヘッド内部のつまりの原因になります。)
- ◆ 多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わないでください。
- ◆ ペットが電源をかじったり、本体を落としたりしないようご注意ください。
- ◆ HEPAフィルターは専用のものを正しく取り付けてください。
- ◆ 押入れや箱の中など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- ◆ 給水タンクにアルコールや発泡性(泡がでるタイプ)の洗剤を使用しないでください。
- ◆ 本製品は、人や動物の排泄物・嘔吐物の吸引には対応しておりません。また排泄物・嘔吐物の吸引による本製品の故障や臭いの発生については保証の対象外となりますので、ご了承ください。

目次

各部のなまえ P.8~P.12

本体、水拭きユニット	P.8
付属品	P.9
表示パネル	P.10
本体とアタッチメントの組み合わせ	P.11

ご使用の前に P.12~P.19

各パーツの取り付け・取り外しかた ① P.12

- バッテリーパックの取り付け P.12
- バッテリーパックの取り外し P.12

各パーツの取り付け・取り外しかた ② P.13~P.14

- 本体+水拭きユニットの取り付け P.13
- 本体+水拭きユニットの取り外し P.14

各パーツの取り付け・取り外しかた ③ P.15~P.16

- 給水タンクの取り外し P.15
- 給水タンクの取り付け P.15
- 排水タンクの取り外し P.16
- 排水タンクの取り付け P.16

各パーツの取り付け・取り外しかた ④ P.17~P.18

- ローラーブラシの取り外し P.17
- ローラーブラシの取り付け P.18

アタッチメントの取り付け・取り外しかた ① P.19

ご使用方法 P.20~P.29

給水タンクの水補充方法 P.20

排水タンクの水の捨てかた P.21

運転(起動)のしかた P.22~P.27

- 水拭きユニット編 P.22~P.25
- 本体+その他のアタッチメント編 P.26~P.27

充電方法 P.28~P.29

お手入れ方法 P.30~P.42

セルフクリーニングとローラーブラシ乾燥 P.30~P.31

セルフクリーニングとユニット乾燥 P.32~P.33

ダストカップのゴミの捨てかた P.34~P.35

本機・充電スタンドのお手入れ P.36~P.37

タンク類のお手入れ P.38~P.40

- 排水タンクのお手入れ P.38~P.39
- 給水タンクのお手入れ P.40

ローラーブラシのお手入れ P.41~P.42

音声ガイドについて P.43~P.44

別売アタッチメントの説明書 P.45

各部のなまえ〈別売アタッチメント編〉 P.46~P.47

別売アタッチメント、表示パネル P.46

本体とアタッチメントの組み合わせ P.47

ご使用の前に〈別売アタッチメント編〉 P.48~P.55

アタッチメントの取り付け・取り外しかた① P.48~P.49

- 本体と掃除機ユニットの取り付け P.48
(延長パイプ+吸引ヘッド)

- 本体と掃除機ユニットの取り付け P.49
(延長パイプ+吸引ヘッド)

アタッチメントの取り付け・取り外しかた② P.50~P.52

- 吸引ヘッド内、回転ブラシの交換 P.50~P.52

アタッチメントの取り付け・取り外しかた③ P.53

- 本体+UVミニヘッドの取り付け P.53
- 本体+UVミニヘッドの取り外し P.53

アタッチメントの取り付け・取り外しかた④ P.54~P.55

- UVミニヘッド内のミニ回転ブラシの交換 P.54~P.55

ご使用方法〈別売アタッチメント編〉 P.56~P.49

運転(起動)のしかた P.56~P.59

- 掃除機ユニット編 P.56~P.57
- 本体+ミニUVヘッド P.58~P.59

お手入れ方法〈別売アタッチメント編〉 P.60~P.61

ブラシ類(回転ブラシ/ミニ回転ブラシ)のお手入れ P.60~P.61

故障かな?と思ったら P.62~P.63

別売品 P.64

製品仕様 P.65

保証とアフターサービス P.65

保証書 表紙ウラ

各部のなまえ

本体

操作部

電源ボタン

モード選択ボタン

バッテリーパック

バッテリー取り外しボタン

本体ハンドル

表示パネル

ダストカップ取り外しボタン

ダストカップ

水拭きユニット

本体固定ノブ

給水タンク取り外しボタン

給水タンク

ローラーブラシ取り外しボタン

ローラーブラシカバー

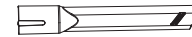
ローラーブラシ

排水タンク持ち手

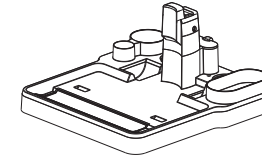
排水タンク

ローラーブラシヘッド

付属品



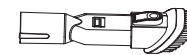
隙間ノズル



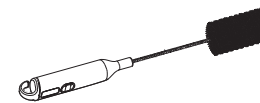
収納充電スタンド



電源アダプター



2 in 1 ブラシ



お手入れブラシ



スポンジ
フィルターユニット



スポンジフィルター

交換パーツ・消耗品



バッテリーパック

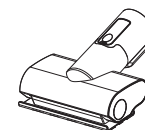


ローラーブラシ



HEPAフィルター

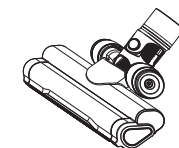
別売アタッチメント



UVミニヘッド



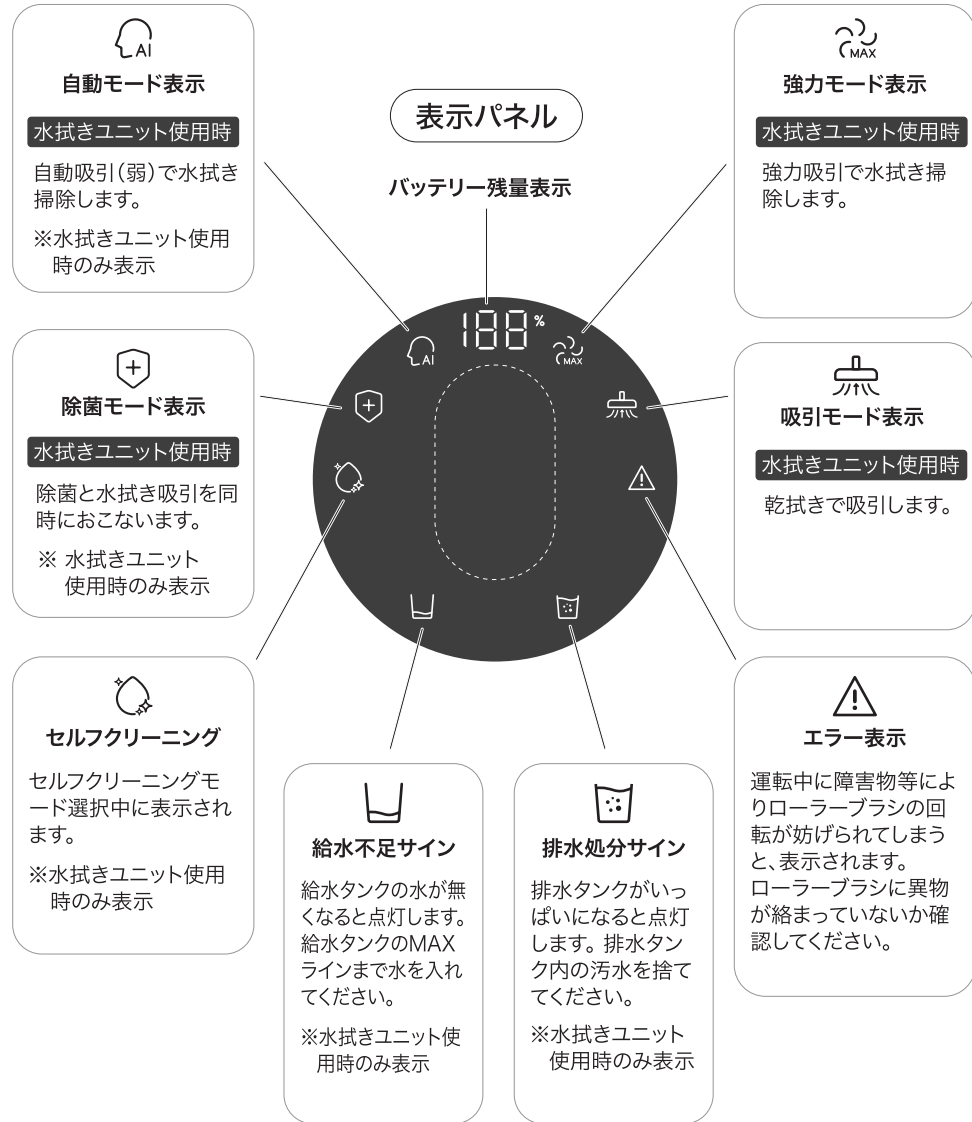
延長パイプ



吸引ヘッド

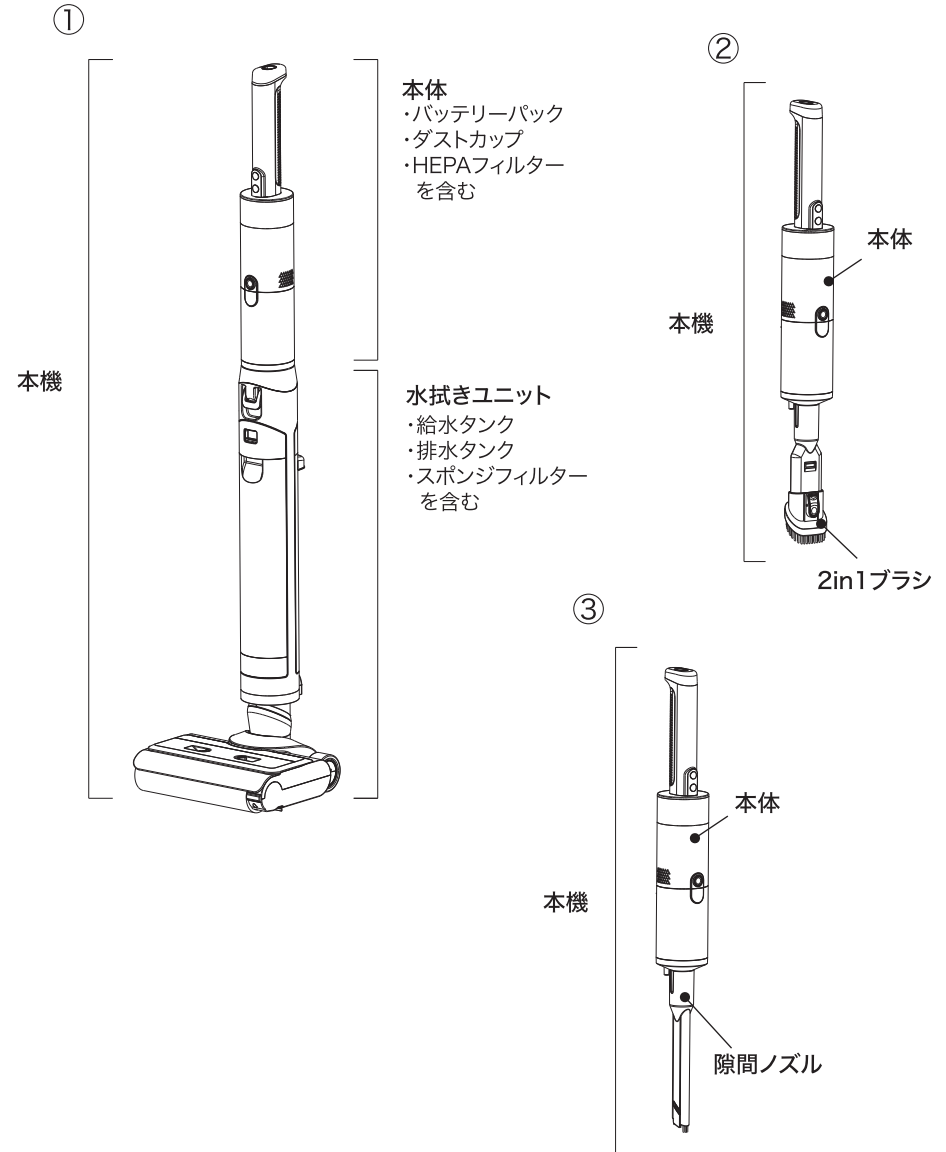
各部のなまえ

※説明のため、全ての項目のランプ点灯を記載していますが、本製品使用時にこのような表示にはなることはありません。



本体とアタッチメントの組み合わせ

- ① 本体と水拭きユニット(給水・排水タンク、各フィルターを含む)を接続し、水拭き吸引が可能になります。
- ② 2in1ブラシは本体(ハンディ)にのみ接続可能で、ほこりがたまりやすい場所での掃除に適しています。
- ③ 隙間ノズルは本体(ハンディ)にのみ接続可能で、吸引口が届きにくい狭い場所での掃除に適しています。

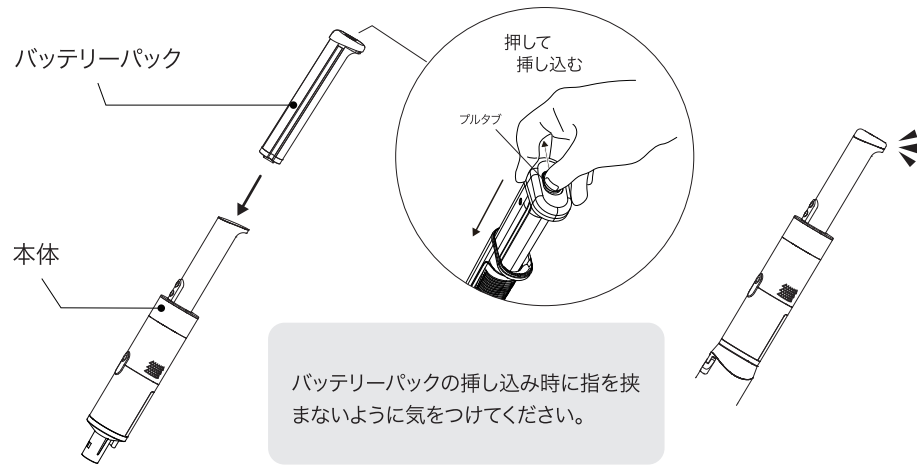


ご使用前に

各パーツの取り付け・取り外しかた ①

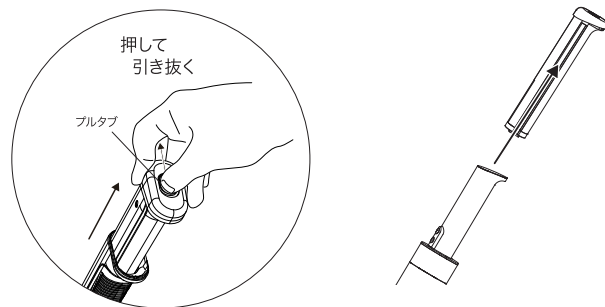
○ バッテリーパックの取り付け

バッテリーパックを本体ハンドルのバッテリー挿し込み口に差し込んでください。
バッテリーパック上部のプルタブを指で手前に引き、バッテリーパックを奥まで挿し込んだら、プルタブから指を離し、ロック(固定)してください。



○ バッテリーパックの取り外し

バッテリーパック上部のプルタブを指で引いた状態で、バッテリーパックを持ち上げ、本体ハンドルから引き抜いてください。

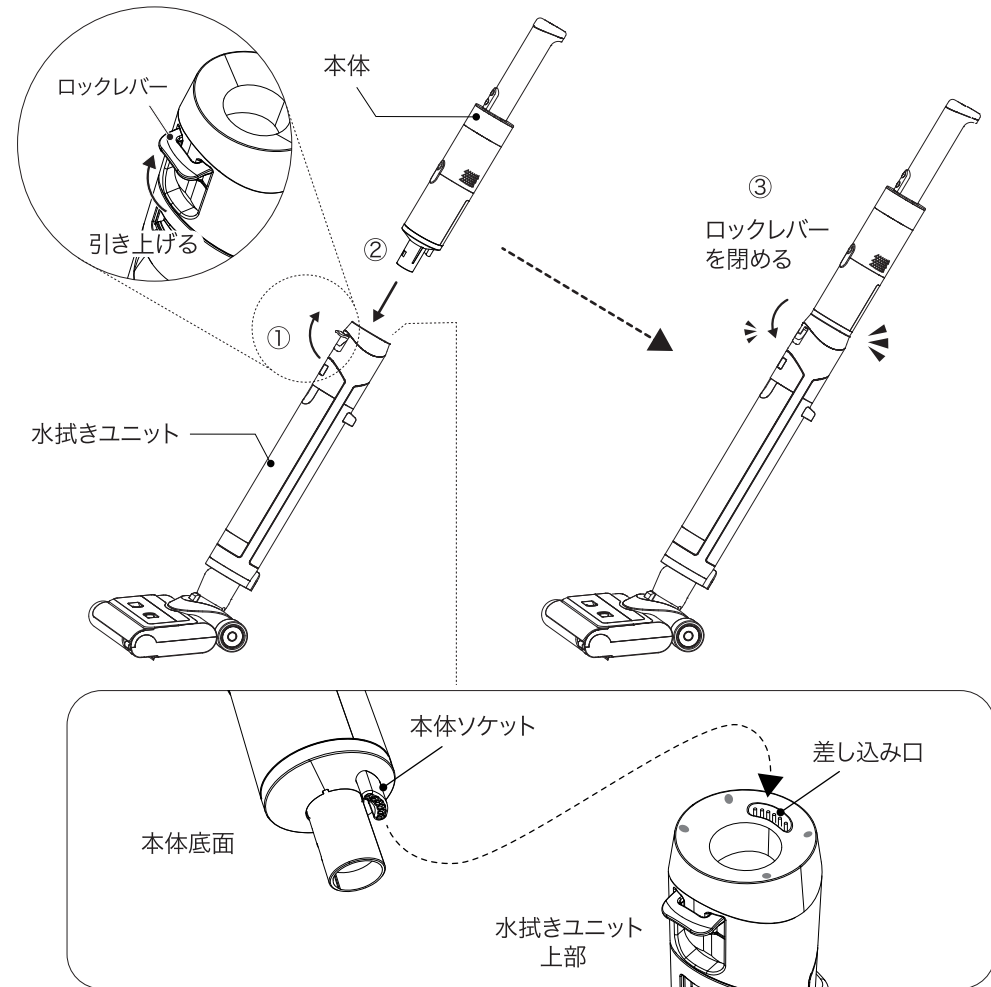


各パーツの取り付け・取り外しかた ②

○ 本体+水拭きユニットの取り付け

本体、水拭きユニットを下記の順番で組み立ててください。

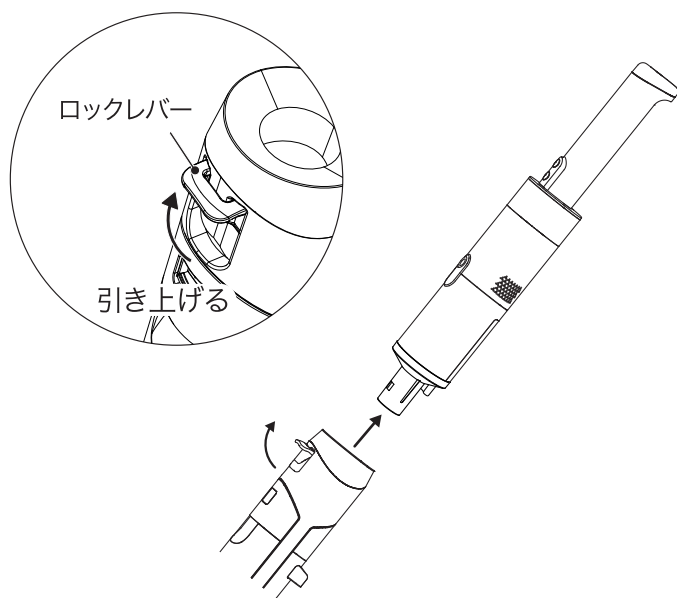
- ① 水拭きユニットのロックレバーを引き上げる。
- ② 本体(ハンディ)を水拭きユニット上部に挿し込む。
- ③ ロックレバーを引き下げ、本体と水拭きユニットをしっかりと固定する。



ご使用前に

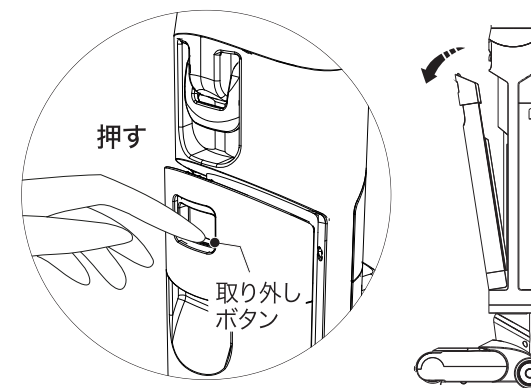
各パーツの取り付け・取り外しかた② (つづき)

- 本体+水拭きユニットの取り外し
本体ロックレバーを引き上げ、水拭きユニットから本体を引き抜いてください。

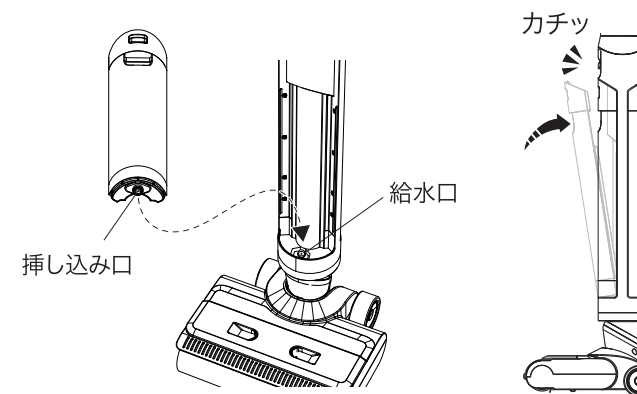


各パーツの取り付け・取り外しかた③

- 給水タンクの取り外し
給水タンク上部の取り外しボタンを押して給水タンクを引き抜いてください。



- 給水タンクの取り付け
給水タンク下部の挿し込み口を本体の給水口に挿し込み、カチッと音が鳴るまではめ込んでください。

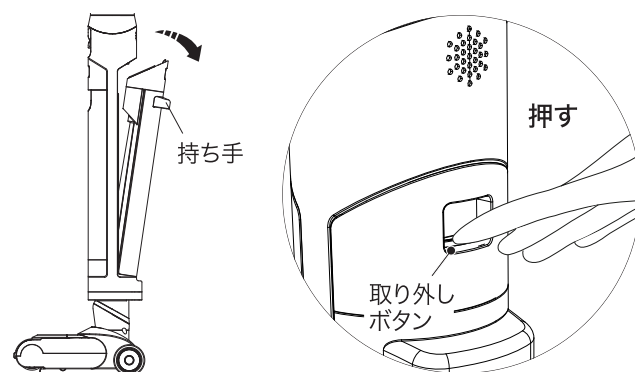


ご使用前に

各パーツの取り付け・取り外しかた ③ (つづき)

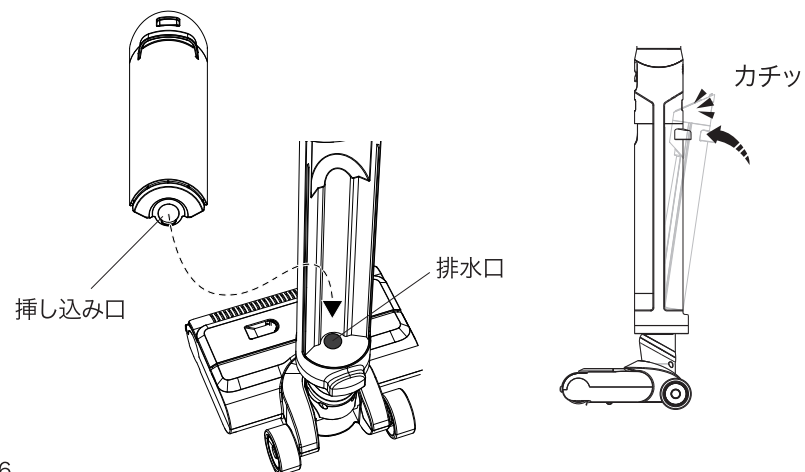
○ 排水タンクの取り外し

排水タンク上部の取り外しボタンを押して、持ち手を引きながら排水タンクを引き抜いてください。



○ 排水タンクの取り付け

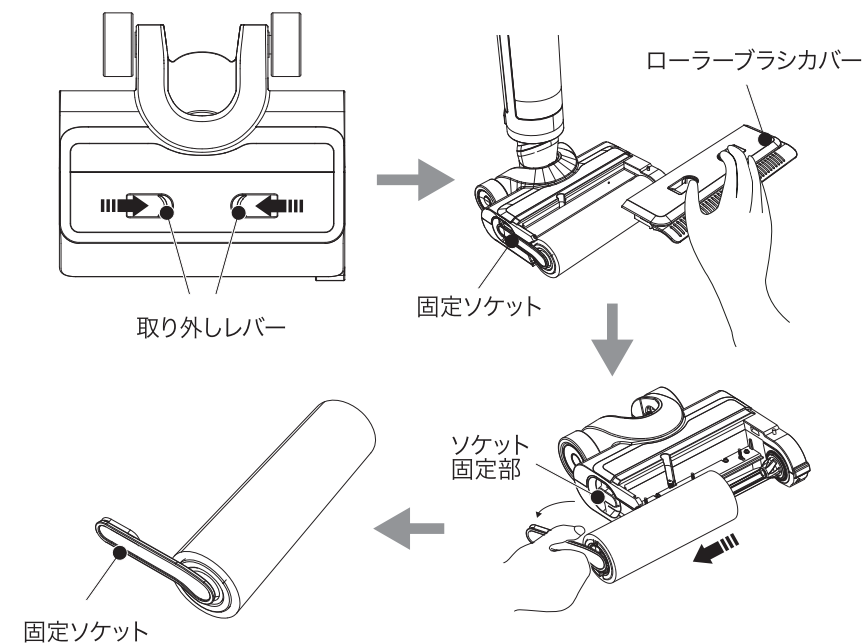
排水タンク下部の挿し込み口を本機の排水口に差し込み、カチッと音が鳴るまではめ込んでください。



各パーツの取り付け・取り外しかた ④

○ ローラーブラシの取り外し

ローラーブラシカバーの取り外しレバーを手でつまみ、引きながら開けてください。ローラーブラシの横のソケットをローラーブラシヘッドのソケット固定部から引き抜き、ローラーブラシを取り外してください。

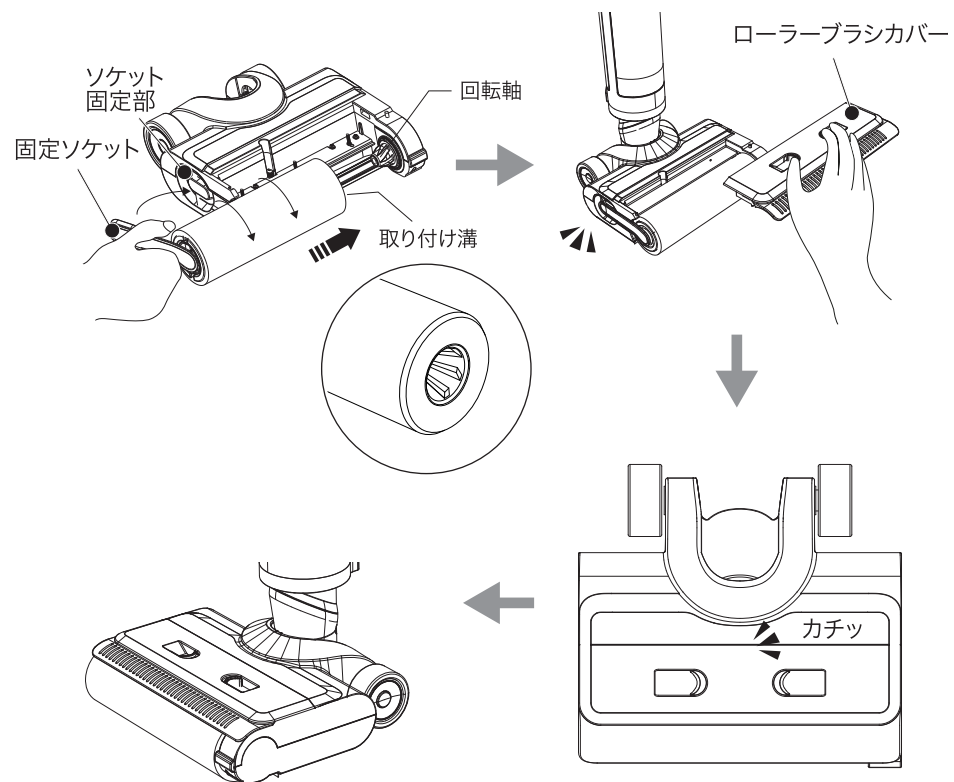


ご使用前に

各パーツの取り付け・取り外しかた ④ つづき

○ ローラーブラシの取り付け

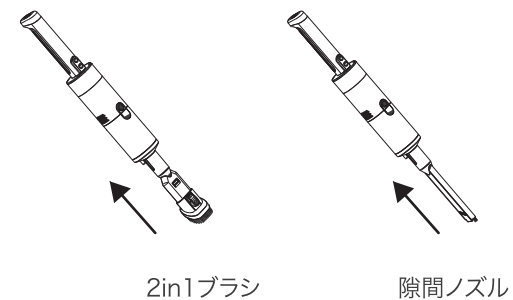
ローラーブラシの取り付け溝をローラーブラシヘッドの回転軸に回し入れ、奥まで差し込み、固定ソケットをローラーブラシヘッドのソケット固定部にはめ込んでください。
ローラーブラシカバーを上から被せ、カチッと鳴るまで押し込んでください。



アタッチメントの取り付け・取り外しかた ①

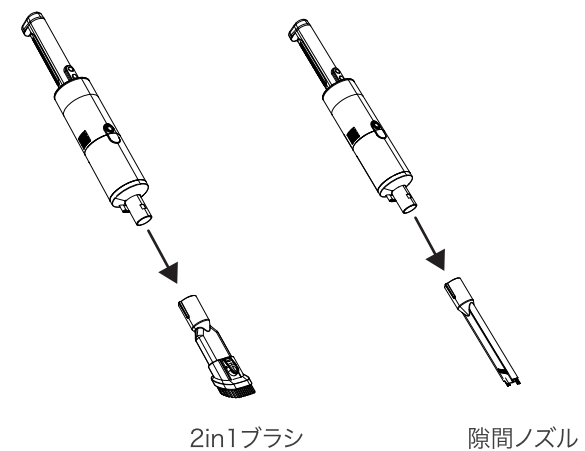
○ 本体+各ブラシ(2in1ブラシ・隙間ノズル)の取り付け

各ブラシの差し込み口を本体の取付口に差し込んでください。



○ 本体+各ブラシ(2in1ブラシ・隙間ノズル)の取り外し

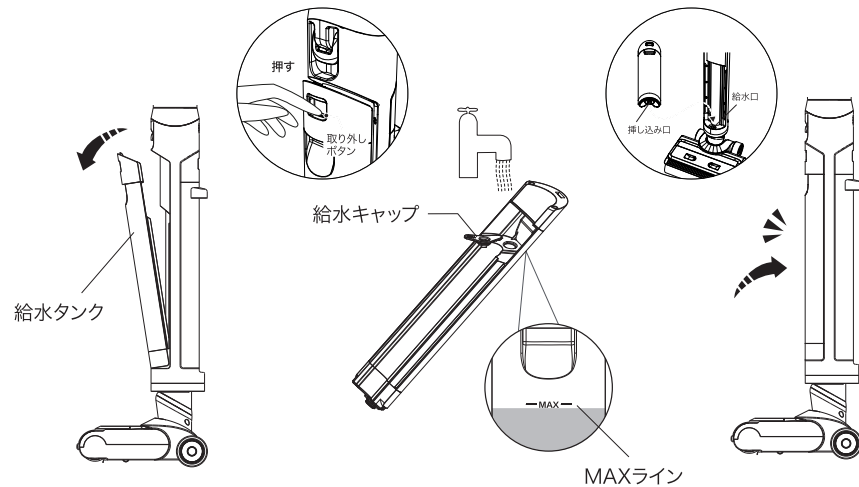
各ブラシを手でつかみ、本体から引き抜いて取り外してください。



ご使用方法

給水タンクの水補充方法

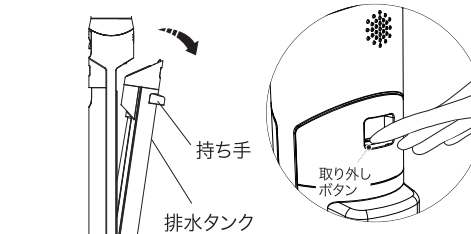
- ① 給水タンク上部の取り外しボタンを押して、給水タンクを取り外してください(P.15参照)。
- ② 給水キャップを開けて、水を入れてMAXラインまで水を入れてください。
- ③ 給水後、給水キャップを閉めて、給水タンク下部の給水差し込み口を本機の給水口に挿し込み、給水タンク上部を取付溝に、カチッと音が鳴るまではめ込んでください。(P.15参照)



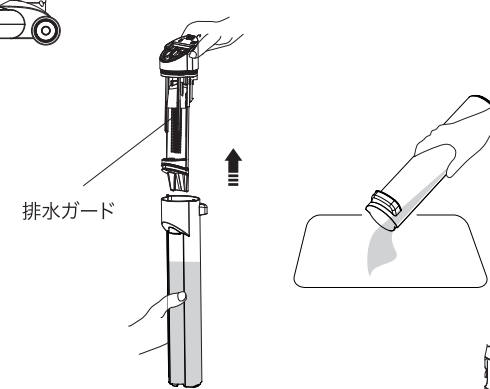
⚠ 注意

- ※ 製品の使用前に可能な限り、本機を満充電にしてください。
- ※ MAXライン以上は水を入れないでください。水漏れの原因になります。
- ※ 洗剤等を入れないでください。故障の原因になります。
- ※ 60度以上のお湯は入れないでください。変形・故障の原因になります。
- ※ 使用中に給水タンクの水がなくなると、音声アナウンスと表示パネルによって、給水が必要なことを知らせます。その場合はすぐに給水してください。

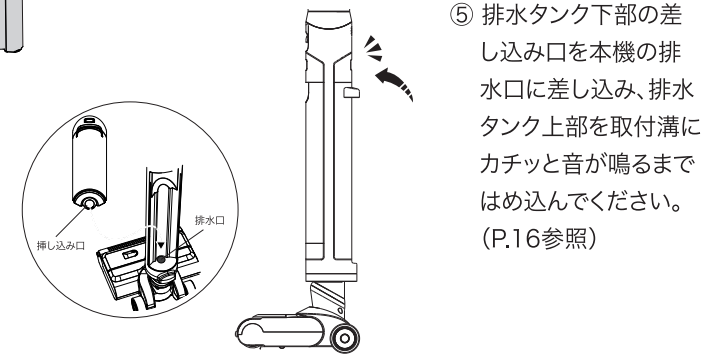
排水タンクの水の捨てかた



- ① 排水タンク上部の取り外しボタンを押しながら持ち手を引き、排水タンクを取り外してください。(P.16参照)



- ② 排水タンクから排水ガードを取り出し、排水タンク内に溜まった汚水を捨ててください。



- ⑤ 排水タンク下部の差し込み口を本機の排水口に差し込み、排水タンク上部を取付溝にカチッと音が鳴るまではめ込んでください。(P.16参照)

⚠ 注意

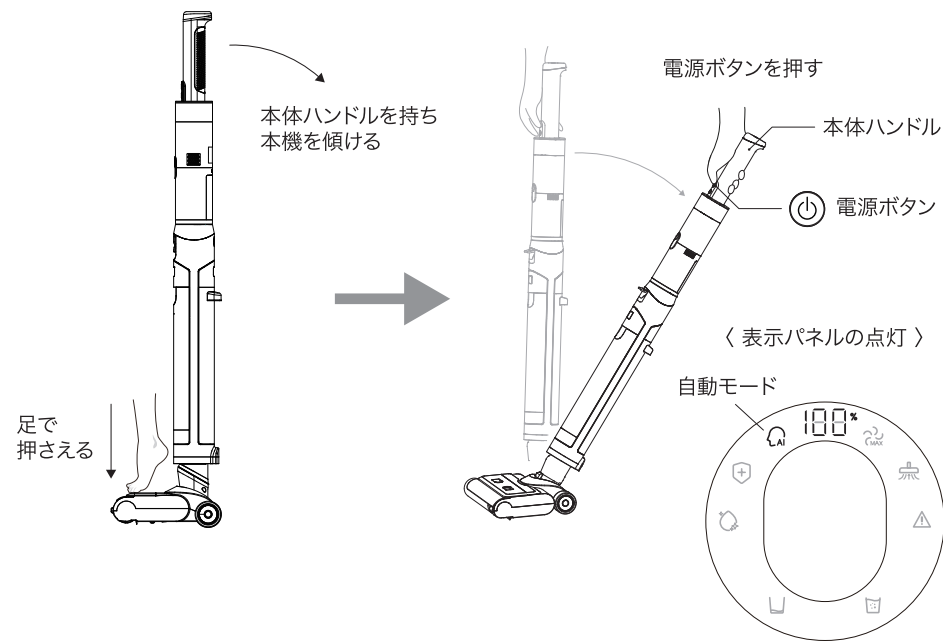
- ※ スポンジフィルターは力強くこすったりしないでください。スポンジフィルターの破損やフィルター詰まりの原因になります。
- ※ 60度以上のお湯は入れないでください。変形・故障の原因になります。
- ※ 使用中に排水タンクがいっぱいになると、音声アナウンスと表示パネルによって排水を捨てる必要があることを知らせます。その場合はすぐに排水タンク内の汚水を捨ててください。

ご使用方法

運転(起動)のしかた

〈水拭きユニット編〉

- ① 本機を充電スタンドから取り外してください。
- ② 足でローラーブラシヘッド上を軽く押さえながら、本体ハンドルを斜めに傾け、電源ボタンを押してください。表示パネルが点灯し、自動モードで運転を開始します。

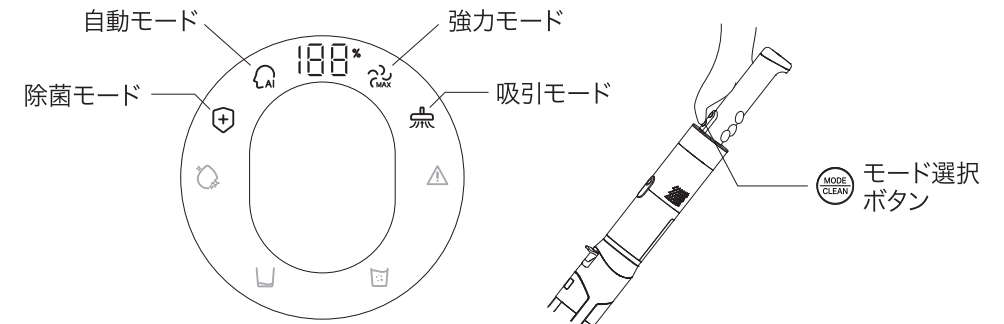


⚠ 注意

- ※ 本機を持ち上げるときや持ち運ぶ時は、必ず本体ハンドルを持ってください。変形・破損、落下による本機の破損や床の傷つき、けがの原因になります。
- ※ ローラーブラシヘッドを足で押さえる時は、あまり強く踏みつけないようにご注意ください。本機の破損・故障の原因になります。

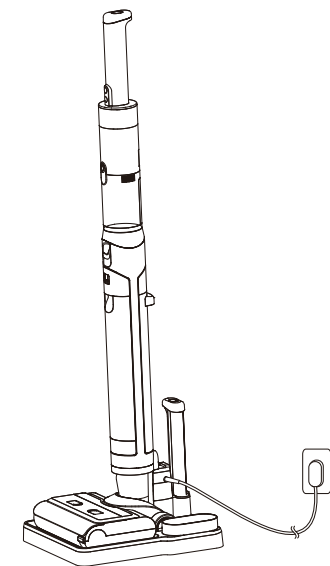
- ③ お好みのモードに切り替えて使用する

モード選択ボタンを押すごとに運転モードが「自動モード」→「強力モード」→「吸引モード」→「除菌モード」の順で交互に切り替わります。



- ④ お掃除を終了するときは、Ⓧ 電源ボタンを押してください。

※使用時間にかかわらず、使用後は収納充電スタンドに本体を充電してください。

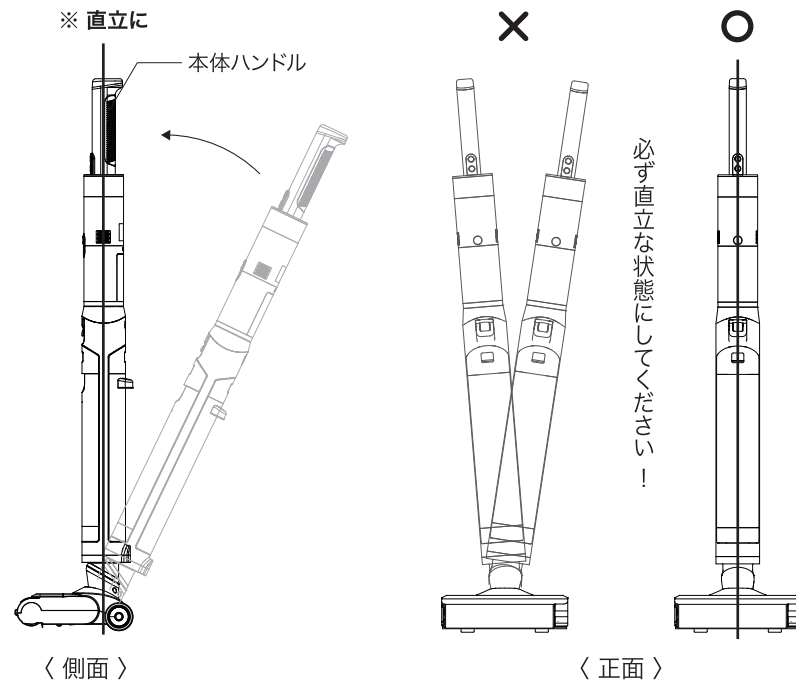


ご使用方法

運転(起動)のしかた 〈水拭きユニット編のつづき〉

○スタンバイモード

水拭きユニットの運転中に傾いた本機を直立にすると、運転が一時停止し、スタンバイモードになります。約1分以上経過すると、スタンバイモードが解除され、電源がオフになります。



⚠ 注意

- ※ 本機を持ち上げる時や持ち運ぶ時は、必ず本体ハンドルを持ってください。変形・破損、落下による本機の破損や床の傷つき、けがの原因になります。
- ※ 本機を持ち上げ、スタンバイモードにする際には、本機が倒れないようによく確認してから手を離してください。不安定なまま手を離すと本機が倒れ、けがや破損・変形・故障、また床や家具が傷つく恐れがあります。

○運転モード

	こんなときに	機能
自動モード (ライトの点灯:青)	・水拭きと吸引を一度にしたい。 ・液状のものをこぼしてしまった (卵、ジャム、シリアル、ミルク等)。	水を供給しながらローラーブラシで拭き、吸引します。
強力モード (ライトの点灯:紫)	・水拭きと吸引を一度にしたい。 ・液状のものをこぼしてしまった。 ・自動モードで取りきれなかった頑固な汚れを掃除する。 ・出来るだけ早くきれいにしたい。	水を供給しながらローラーブラシで拭き、強力に吸引します。
吸引モード (ライトの点灯:青)	・乾拭きで吸引したい。	水を供給せず、通常の掃除機と同じように吸引のみします。 ※ローラーブラシが完全に乾燥した状態で使用してください。
除菌モード (ライトの点灯:青)	・除菌をしながら水拭きと吸引を一度にしたい。 ・他のモードで掃除した後に仕上げで除菌をしたい。	水を電解水に変化させ供給しながら、吸引と水拭きをします。 電解水による除菌をします。

○対応素材

- ・水拭き(自動モード/強力モード/除菌モード)
フローリング、玄関(石タイル)、キッチン・洗面所・脱衣所(塩ビ床)
- ・乾拭き(吸引モード)
フローリング、玄関(石タイル)、キッチン・洗面所・脱衣所(塩ビ床)、カーペットタイル・畳
※カーペットタイル・畳はローラーブラシが完全に乾いた状態で使用可能

⚠ 注意

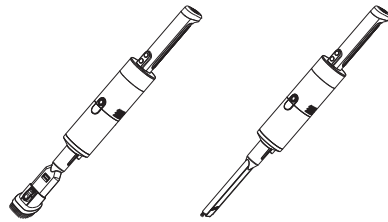
- ※ 先のとがったもの(ガラス・ピン・針など)や吸引口に詰まりそうなものは吸い込まない。発火・故障の原因になります。
- ※ 強力モードで運転を停止しても、電源ボタンを入れ直し、運転を開始するときは自動モードで運転を開始します。
- ※ 運転中は排気タンクやダストボックス付近から風が出ますが、異常ではありません。排気口からの風です。
- ※ ゴミの種類によっては、排水タンク内部が傷つく場合があります。排水タンクを水洗いしても白っぽく見えることがありますが、異常ではありません。

ご使用方法

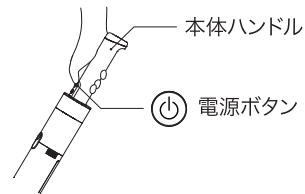
運転(起動)のしかた

〈 本体+その他のアタッチメント編 〉

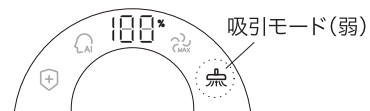
- ① P.19のアタッチメントの取り付け・取り外しかた①を確認し、本体と各アタッチメントを取り付けてください。



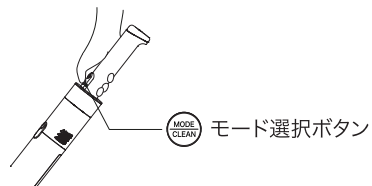
- ② 電源ボタンを押してください。表示パネルが点灯し、吸引モード(弱)で運転を開始します。



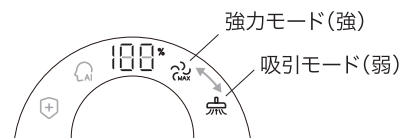
〈 表示パネルの点灯 〉



- ③ モード選択ボタンを押すと自動モード⇔強力モードを選択できます。



〈 表示パネルの点灯 〉



- ④ お掃除を終了するときは、電源ボタンを押してください。

○ 運転モード

吸引(通常)モード・・・電源を入れると、自動で吸引が開始します。通常の吸引力になります。
(ライトの点灯:青) 一度電源がオフになり、再度電源ボタンを押してもこのモードから開始になります。

強力モード・・・吸引力が強くなります。
(ライトの点灯:紫)

○ 各アタッチメントの用途

	こんなときに
2in1 ブラシ	ほこりが溜まりやすい場所、テレビやPC、網戸などほこりが溜まりやすく、平面的な場所のおそうじに使用
隙間ノズル	ヘッドが届きにくい、狭い隙間などのおそうじに使用

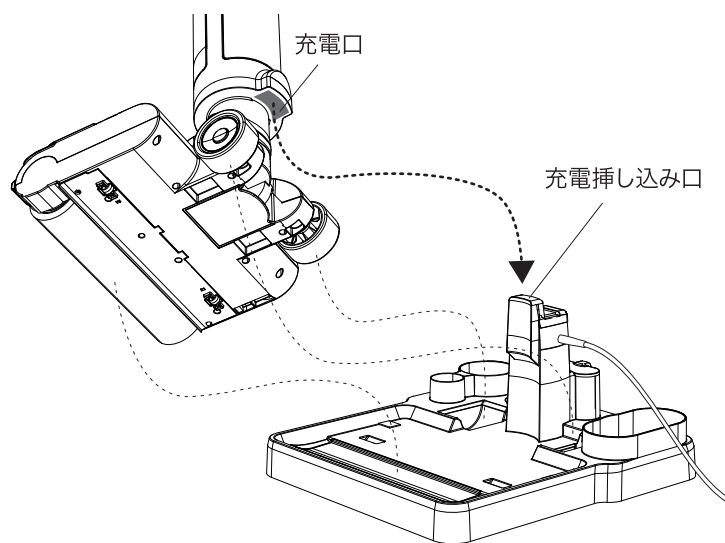
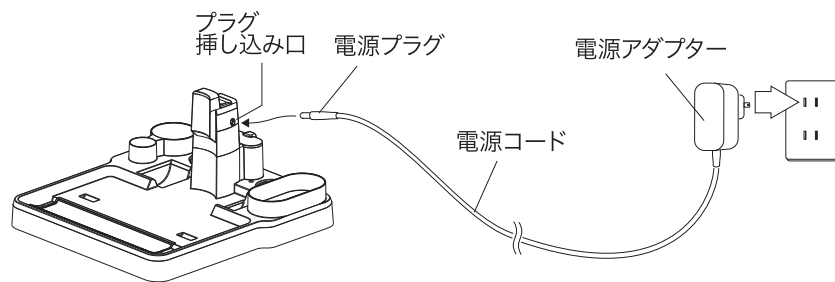
※ 水拭きユニット使用時以外は音声ガイドは使用できません。
※ 使用後に他のアタッチメントを使用する際は P.19のアタッチメントの取り外しかた①を確認してください。

ご使用方法

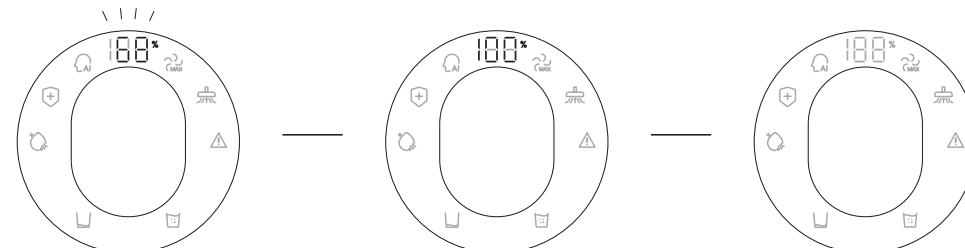
充電方法

〈 本機の充電 〉

収納充電スタンドのプラグ挿し込み口に電源プラグを挿し込み、コンセントに電源アダプターを挿し込んでください。
本機(本体+水拭きユニット)の充電口を収納充電スタンドの充電挿し込み口に挿し込むように、本機を収納充電スタンドに立てかけてください。



※ 充電開始時は充電の残量表示が点滅した状態になります。
満充電後に100%の表示が30秒続いた後に残量表示は消灯します。



(充電開始時)

(満充電時)

(約30秒後)

※使用例:68%

〈 バッテリーパックの充電 〉

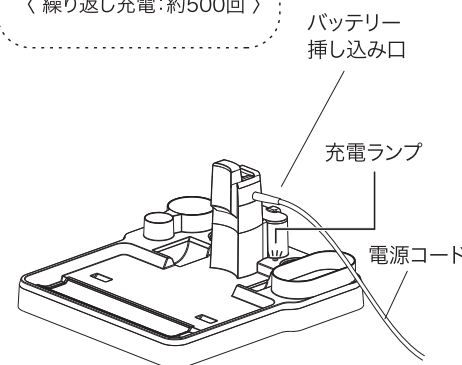
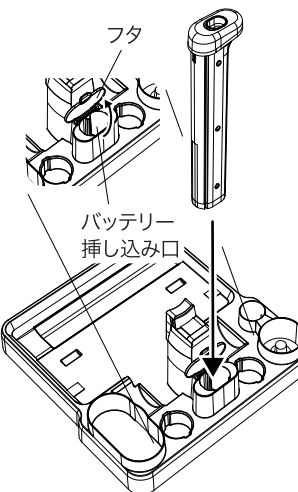
バッテリーパックを本機から取り出し(P.12参照)、収納充電スタンドのバッテリー挿し込み口のフタを開き、挿し込んでください。
※充電開始時は充電ランプが赤く点滅し、満充電になると緑の点滅に変わります。

バッテリーパック



〈 繰り返し充電:約500回 〉

バッテリー挿し込み口 挿入時の向き

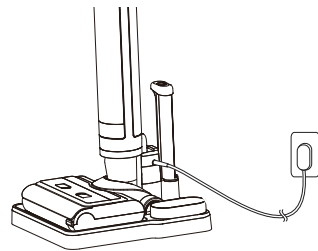


収納充電スタンド

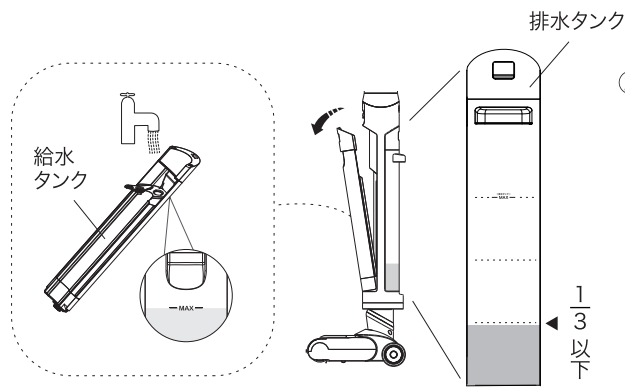
お手入れ方法

セルフクリーニングとローラーブラシ乾燥

セルフクリーニング・・・ローラーブラシの除菌と洗浄をおこないます。
ローラーブラシ乾燥・・・除菌洗浄後にローラーブラシの乾燥をおこないます。

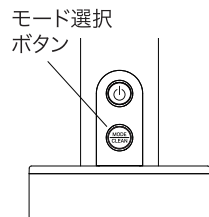
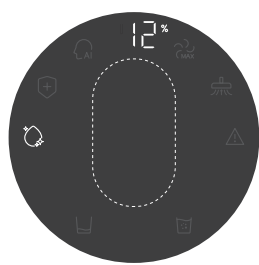


- ① 本機(本体+水拭きユニット)を収納充電スタンドにセットして、電源アダプターをコンセントに挿し、充電してください(P.28~P.29参照)。



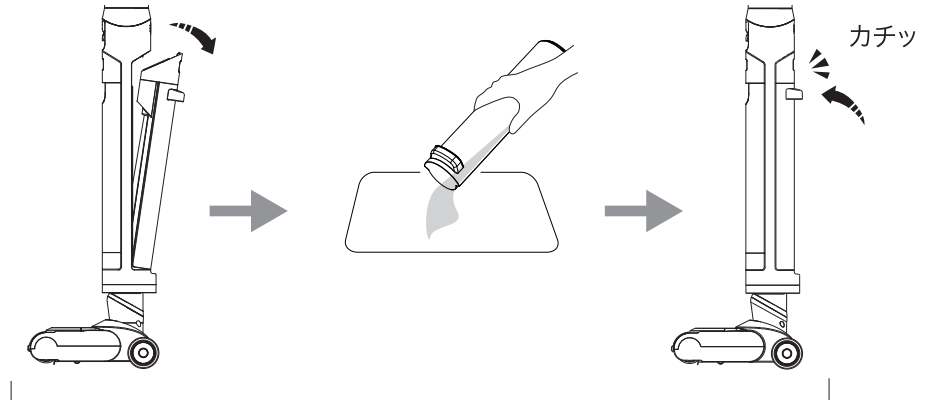
- ② 給水タンクに水を入れ、排水タンクは排水残量が1/3以下であることを確認して、(排水残量が1/3以上ある場合は、排水タンク内の汚水を捨ててください。)給水タンクと排水タンクを本機にセットしてください(P.20~P.21参照)。

充電残量10%以上



- ③ 本機の充電残量が10%以上あることを確認してから、モード選択ボタンを1回押してください。“セルフクリーニングを開始します”という音声ガイドのあとにセルフクリーニングを開始します。

- ④ セルフクリーニング完了後に、“セルフクリーニングが完了しました。排水タンクをお手入れしてください。”という音声ガイドが流れるので、1分以内に排水タンクの水を捨ててから、排水タンクを取り付け直してください。



1分以内

- ※ セルフクリーニング中にモード選択ボタン/電源ボタンを1回押す(短く)とセルフクリーニングを途中で終了します。
- ※ セルフクリーニング完了後、1分以内に排水タンクを取りかえないと、自動で乾燥を開始しますが、ローラーブラシは回転しません(通常のローラーブラシの乾燥は15分に1度、ローラーブラシを回転させながら乾燥をします)。

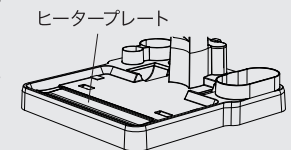
- ⑤ つづいて“ローラーブラシの乾燥を開始します。”という音声ガイドがあり、ローラーブラシの乾燥を開始します。

- ※ ローラーブラシの乾燥中に電源ボタンを1回押す(短く)と乾燥を途中で終了します。
- ※ ローラーブラシの乾燥中に本機を収納充電スタンドから移動した場合、1分以内に再度収納充電スタンドに戻すと乾燥は継続されます。

所要時間の目安

セルフクリーニング：約3分 / ローラーブラシ乾燥：約6時間

- ⚠ 注意 ※ セルフクリーニングとローラーブラシ乾燥中は近くに子供を近づかせないでください。
- ※ 収納充電スタンドのヒータープレートはローラーブラシ乾燥時に高温になります。手を触れたり、ヒータープレート上にゴミなどの障害物を置かないでください。

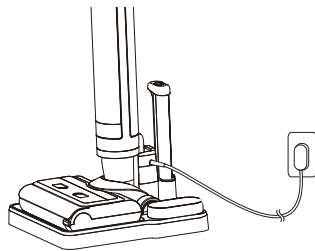


お手入れ方法

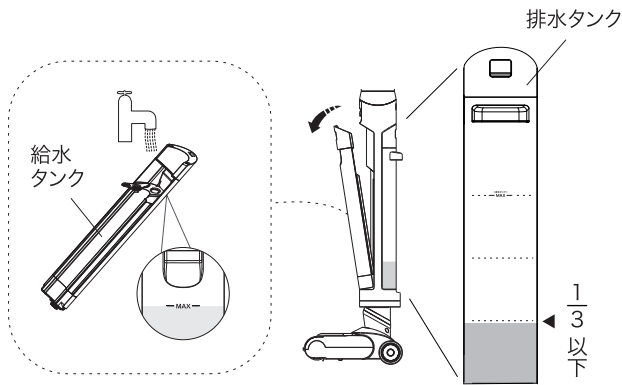
セルフクリーニングとユニット乾燥

セルフクリーニング・・・ローラーブラシの除菌と洗浄をおこないます。

ユニット乾燥・・・除菌洗浄後にローラーブラシと通水路(配管)の乾燥をおこないます。

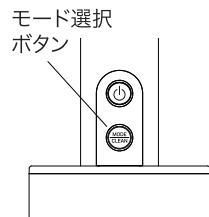
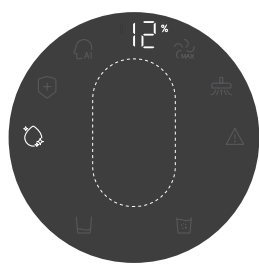


- ① 本機(本体+水拭きユニット)を収納充電スタンドにセットして、電源アダプターをコンセントに挿し、充電してください(P.28~P.29参照)。



- ② 給水タンクに水を入れ、排水タンクは排水残量が1/3以下であることを確認して、(排水残量が1/3以上ある場合は、排水タンク内の汚水を捨ててください。)給水タンクと排水タンクを本機にセットしてください。(P.20~P.21参照)。

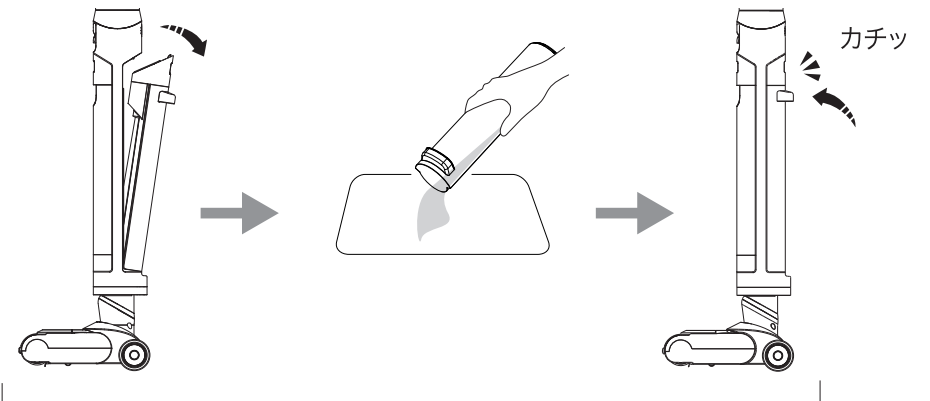
充電残量10%以上



- ③ 本機の充電残量が10%以上あることを確認してから、モード選択ボタンを3秒程度、長押ししてください。“セルフクリーニングを開始します~除菌液の準備が完了しました”という音声ガイドのあとにセルフクリーニングを開始します。

- ④ セルフクリーニング完了後に、“セルフクリーニングが完了しました。排水タンクをお手入れしてください。1分後にユニット乾燥を開始します”という音声ガイドが流れるので、1分以内に排水タンクの水を捨ててから、排水タンクを取り付け直してください。

※ セルフクリーニングにモード選択ボタン/電源ボタンを1回押す(短く)とセルフクリーニングを途中で終了します。



1分以内

- ⑤ ④のアナウンスから約1分経過すると、排水タンクの水を捨てなくても、“ユニット乾燥を開始します。”という音声ガイドが流れ、ユニット乾燥を開始します。

※ ユニット乾燥中に電源ボタンを1回押す(短く)とユニット乾燥を途中で終了します。

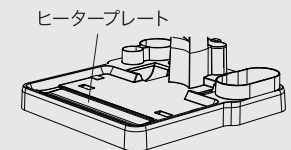
※ ユニット乾燥中に本機を収納充電スタンドから移動した場合、1分以内に再度収納充電スタンドに戻すと乾燥は継続されます。

所要時間の目安

セルフクリーニング：約3分 / ユニット乾燥：約6時間

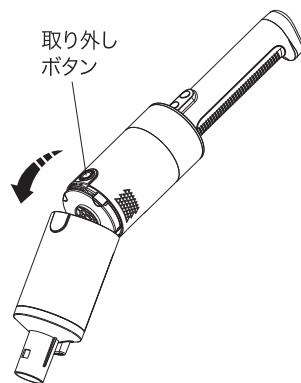
⚠ 注意 ※ セルフクリーニングとユニット乾燥中は近くに子供を近づかせないでください。

※ 収納充電スタンドのヒータープレートはローラーブラシ乾燥時に高温になります。手を触れたり、ヒータープレート上にゴミなどの障害物を置かないでください。

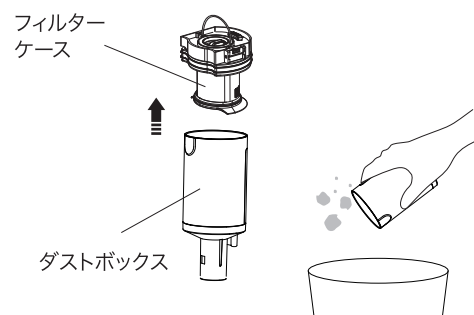


お手入れ方法

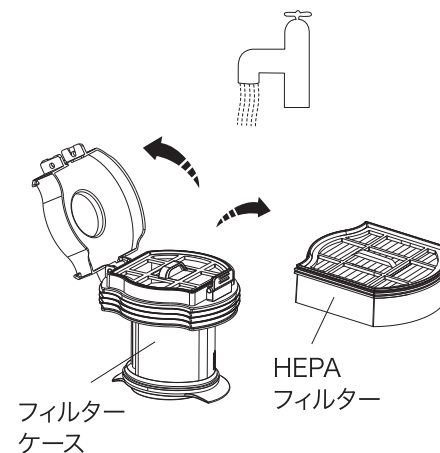
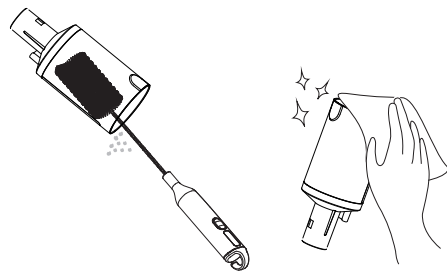
ダストカップのゴミの捨て方



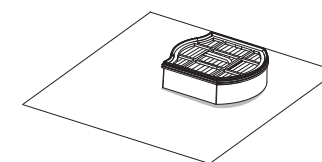
- ① 本体の取り外しボタンを押し、ダストカップを取り外します。



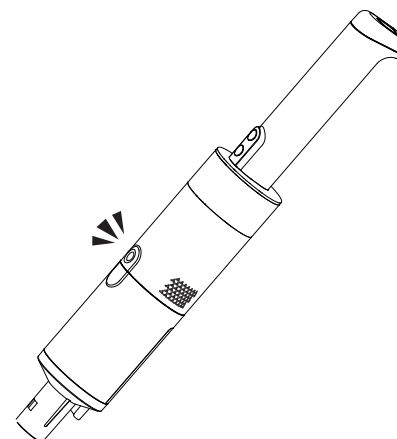
- ② ダストカップ内のフィルターケースを取り出し、ダストカップ内のゴミを捨て、乾いた布や付属のクリーニングブラシで内部のほこりや細かい塵などをとってください。



- ③ フィルターケースからHEPAフィルターを取り出し、フィルターを手洗いしよく乾燥させてください。



- ④ ②③のお手入れが完了したら、各パーツを元に戻し、本体に設置し直してください。



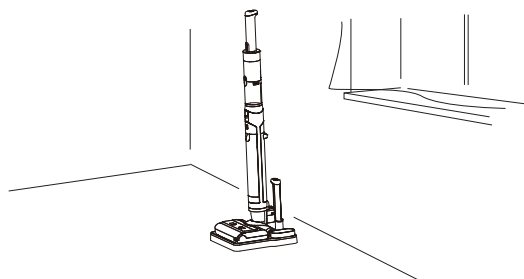
⚠ 注意

- ※ ダストカップは洗えません。ダストカップ内には通電部があり、故障・漏電を引き起こす可能性があるため、洗わないでください。
- ※ HEPAフィルターを洗ったあとは必ず完全に乾燥してから取り付け直してください。匂いの発生源になる可能性があります。

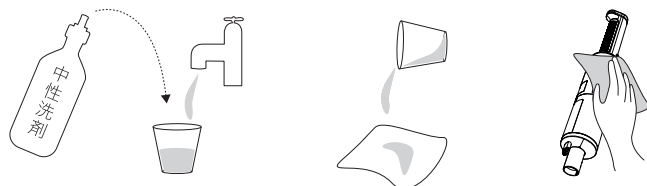
お手入れ方法

本機・充電スタンドのお手入れ

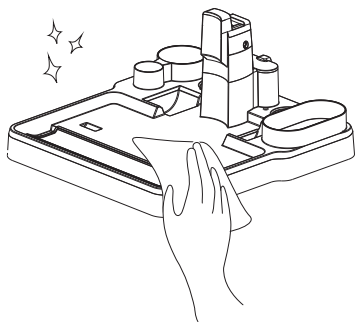
- ・本製品を長時間使用しない場合は、フル充電後に電源アダプターをコンセントから外し、直射日光や湿度の高い場所を避けて風通しの良い場所に保管してください。
- ※少なくとも3ヶ月に一度の充電を実施し、過剰な放電を避けてください。



- ・汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを拭き取ってください。



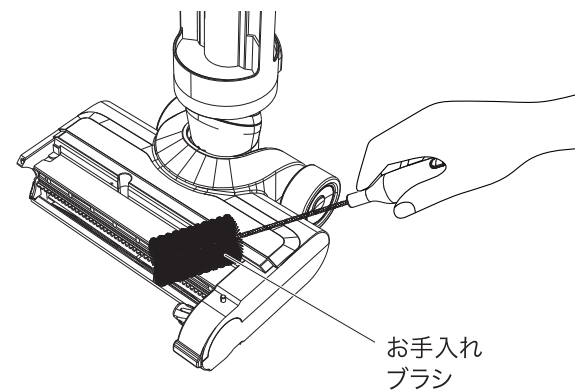
- ・セルフクリーニング後は、充電スタンドに水が残ります。乾いた布で拭き取ってください。



⚠ 注意

- ※ お手入れの際は、必ず電源コードを抜いて行ってください。

- ・ローラーブラシのお手入れ時にローラーブラシヘッド内部も忘れずにお手入れしてください。



⚠ 注意

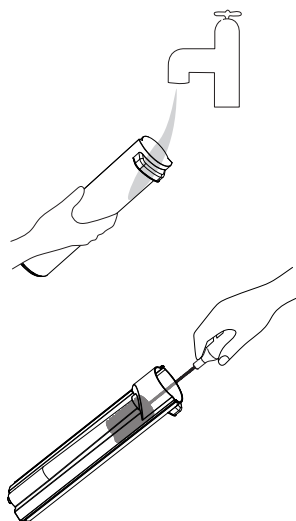
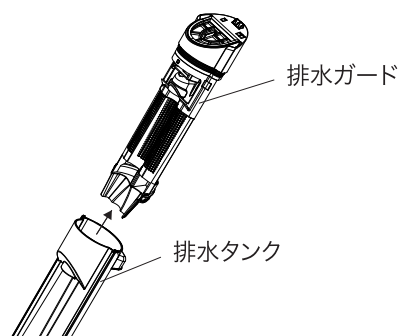
- ※ 揮発性のものは使用しないでください。シンナー・ベンジン・ガソリンなどを使用すると、変形・破損につながる可能性があります。
- ※ 水洗い可能な部品を洗う際は、漂白剤等の刺激が強い洗剤は使用しないでください。
- ※ 水洗い後は水気をしっかり切り、風通しの良い場所で陰干しし、完全に乾燥させてください。濡れたままで使用しないでください。
- ※ 暖房器具やドライヤーで乾かさないでください。

お手入れ方法

タンク類のお手入れ

〈排水タンクのお手入れ〉

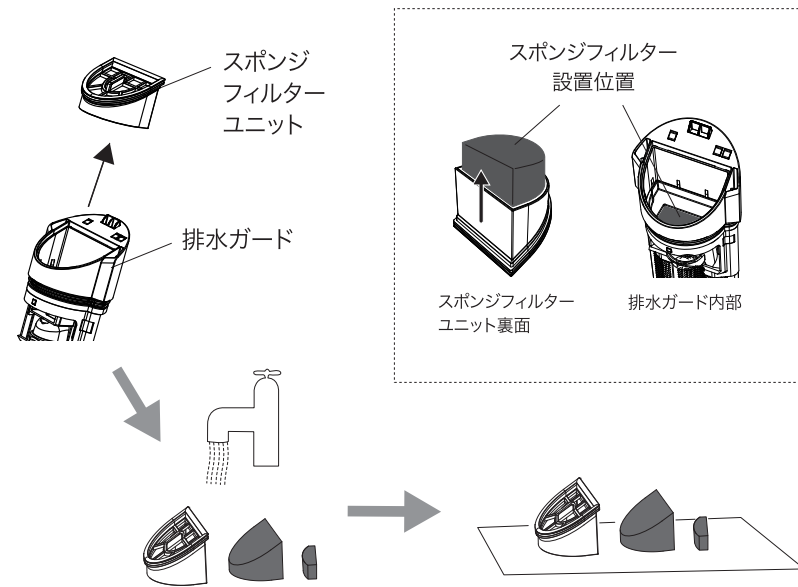
- ① 本機から排水タンクを取り外し(P.21参照)、排水ガードを引き抜きます。



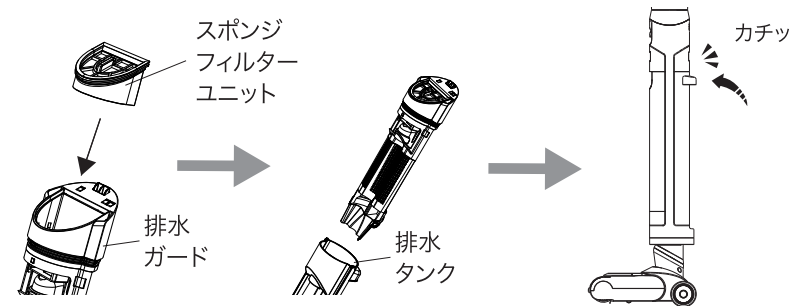
- ② 排水タンクに水を入れ、クリーニングブラシを使い、底まできれいに洗ってください。排水タンクはよく乾かしてください。

※ 排水タンクの底には穴が空いているので、水を注入する際は穴から水が漏れないようにご注意ください。

- ③ 排水ガード内の2つのスポンジフィルターを取り出し、汚れを落とし、水で洗い流してください。スポンジフィルターはよく乾かしてください。



- ④ 乾燥した後の2つのスポンジフィルターをスポンジフィルターユニットへ戻し、スポンジフィルターユニットを排水ガードへ戻してください。排水ガードを排水タンクに取り付け、排水タンクを本機へセットしてください。



※ 排水ガードを排水タンクに取り付ける際は、挿入する向きに注意してください。強引に排水ガードを排水タンクにねじ込まないでください。破損やけがの原因になります。

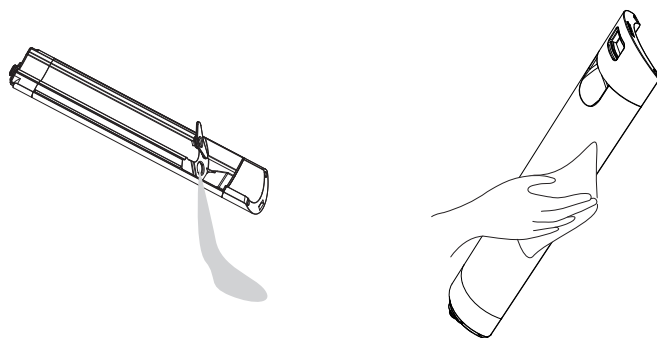
※ 排水タンク本体のお手入れする際は、乾いた柔らかい布などで、排水タンク本体の汚れや水滴を拭き取ってください。

お手入れ方法

タンク類のお手入れ (つづき)

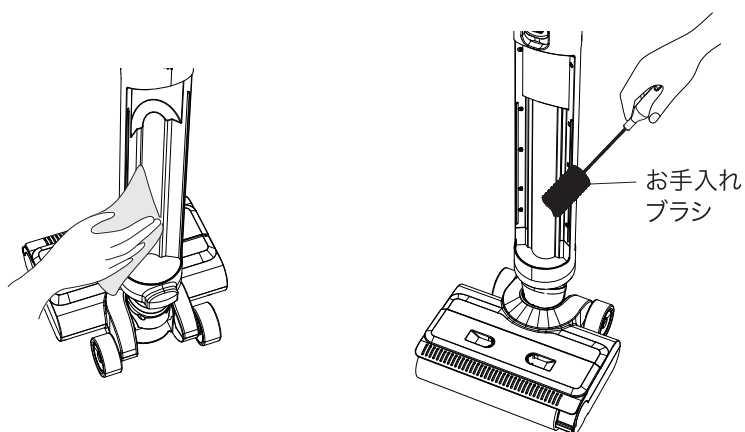
〈 給水タンクのお手入れ 〉

長期的に掃除機を使用しない場合は、給水タンクの水は抜いてください。
給水タンク本体のお手入れする際は、乾いた柔らかい布などで、給水タンク本体の汚れや水滴を拭き取ってください。



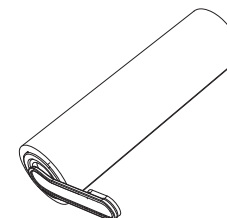
〈 タンク類取り付け溝のお手入れ 〉

給水・排水タンクを取り外し、本機の取り付け溝をよく絞った濡れた布等で拭いてください。
角や溝に溜まった小さなゴミやほこり等をお手入れブラシを使用して取り除いてください。

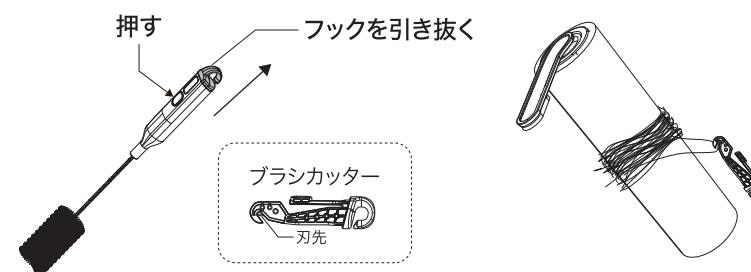


ローラーブラシのお手入れ

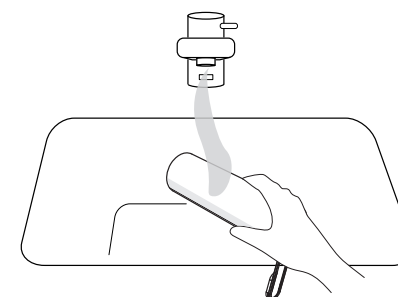
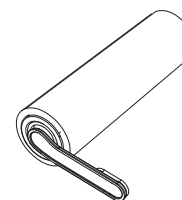
- ① 本機からローラーブラシを取り外してください (P.17参照)。



- ② 付属のお手入れブラシを使用してブラシに巻きつけられた毛やゴミを除去します。
お手入れブラシ内蔵のブラシカッターを取り出すため、上部のボタンを押して、フックを引き抜いてください。ブラシカッターを使用して、ローラーブラシ表面に巻きついた毛やゴミを取り除いてください。



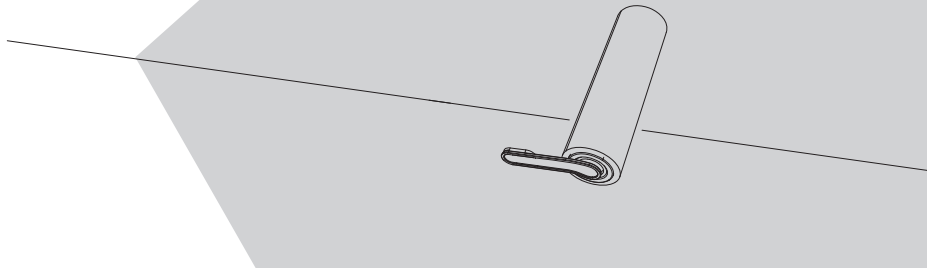
- ③ 表面の毛やゴミ等を取り除きローラーブラシを洗います。



お手入れ方法

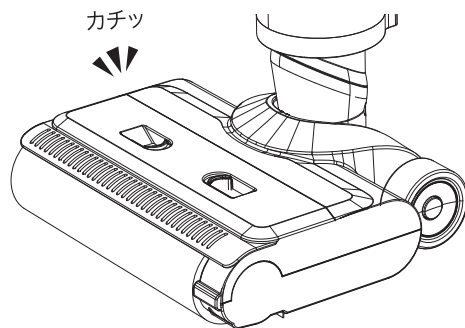
ローラーブラシのお手入れ (つづき)

- ④ ローラーブラシは陰干しにして、よく乾かしてください。



- ⑤ 完全に乾燥したら、ローラーブラシヘッドに取り付け直してください (P.18参照)。

〈ローラーブラシヘッド〉



音声ガイドについて

- 本製品は音声ガイド機能付きになります。ボタン操作や本体の状態を音声でお知らせします。
- 本機は水拭きユニット使用時のみ音声ガイド機能が作動します。別売の掃除機ユニット使用時やハンディのアタッチメント使用時は音声ガイドは作動しません。

音声案内	説明
・電源がオフになりました。 使用後はセルフクリーニングを行ってください。	・電源がオフになるとお知らせします。
・バッテリー残量が少なくなりました。 充電してください。	・本体のバッテリー残量が少なくなった時にお知らせします。
・充電を開始します。	・収納充電スタンドに本機を立てかけた時に充電の開始をお知らせします。
・自動モードを選択しました。	・自動モードを選択した時にお知らせします。
・強力モードを選択しました。	・強力モードを選択した時にお知らせします。
・吸引モードを選択しました。	・吸引モードを選択した時にお知らせします。
・除菌モードを選択しました。	・除菌モードを選択した時にお知らせします。
・除菌液の準備中です。	・除菌モードやセルフクリーニングで除菌液の準備が完了した時にお知らせします。
・除菌液の準備が完了しました。	・除菌液の準備が完了した時にお知らせします。
・給水タンクの水が不足しています。 水を追加してください。	・給水タンクの水が少なくなるとお知らせします。
・排水タンクを取り付けてください。	・水拭きやセルフクリーニングを開始する時に排水タンクが取り外されているとお知らせします。
・排水タンクがいっぱいです。 排水タンク内の水を捨ててください。	・排水タンク内の汚水が満タンにたまったら、お知らせします。
・ローラーブラシをお手入れしてください。	・ローラーブラシにゴミが絡まっている時やローラーブラシが外れかかっている時にお知らせします。

次のページへ

音声ガイドについて (つづき)

- 本製品は音声ガイド機能付きになります。ボタン操作や本体の状態を音声でお知らせします。
- 本機は水拭きユニット使用時のみ音声ガイド機能が作動します。別売の掃除機ユニット使用時やハンディのアタッチメント使用時は音声ガイドは作動しません。

音声案内	説明
・スタンバイモードになりました。	・スタンバイモードになった時にお知らせします。 (水拭きユニットを使用して掃除をしている時に本機を垂直にたてると、自動的にスタンバイモードに入ります。- P.24参照)
・セルフクリーニングが必要です。 充電スタンドに戻してください。	・セルフクリーニングが必要な時にお知らせします。
・セルフクリーニングとローラーブラシの乾燥を開始します。	・セルフクリーニングとローラーブラシの乾燥開始をお知らせします。
・ローラーブラシの乾燥を開始します。	・セルフクリーニング完了後にローラーブラシの乾燥の開始をお知らせします。
・セルフクリーニングが完了しました。 排水タンクをお手入れしてください。	・セルフクリーニングの完了と排水タンクのお手入れをお知らせします。
・セルフクリーニングとユニット乾燥を開始します。	・セルフクリーニングとユニット乾燥の開始をお知らせします。
・ユニット乾燥を開始します。	・セルフクリーニング完了後にユニット乾燥の開始をお知らせします。
・セルフクリーニングが完了しました。 排水タンクをお手入れしてください。 1分後にユニット乾燥を開始します。	・セルフクリーニングの完了と排水タンクのお手入れの指示、また1分後に開始されるユニット乾燥をお知らせします。
・ユニット乾燥を開始するために排水タンクを取り付けてください。	・セルフクリーニング完了後、ユニット乾燥の開始前に排水タンクが本機に取り付けられていない場合、お知らせします。
・乾燥を続けます。	・セルフクリーニング中に本機を収納充電スタンドから取り出し、1分以内に再度、本機を乾燥の為、収納充電スタンドにセットし直すと乾燥の継続をお知らせします。

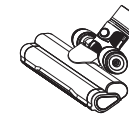
別売アタッチメントの説明書

- 本製品をセット商品としてご購入し、下記の付属品が最初から同梱されている場合は、下記の商品の使い方についてはこのページ以降をご覧ください。
- 別売品として下記アタッチメントを追加でご購入された場合もこのページ以降をご覧ください。

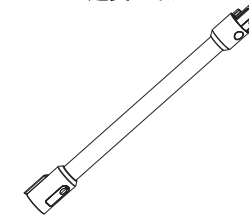
※ 水拭きユニット使用時以外(掃除機ユニット、その他のアタッチメント使用時)は音声ガイドは使用できませんので、ご注意ください。

別売アタッチメント

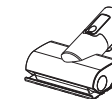
吸引ヘッド



延長パイプ



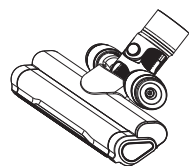
UVミニヘッド



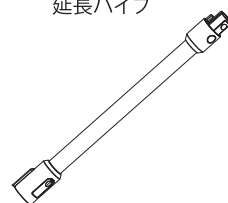
各部のなまえ 〈別売アタッチメント編〉

別売アタッチメント

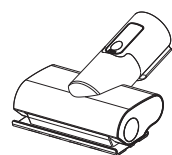
吸引ヘッド



延長パイプ

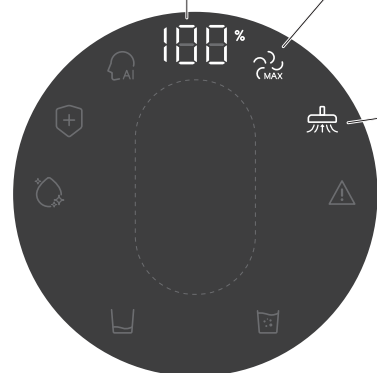


UVミニヘッド



表示パネル

バッテリー残量表示



強力モード表示

掃除機ユニット使用時

吸引(強)します。



吸引モード表示

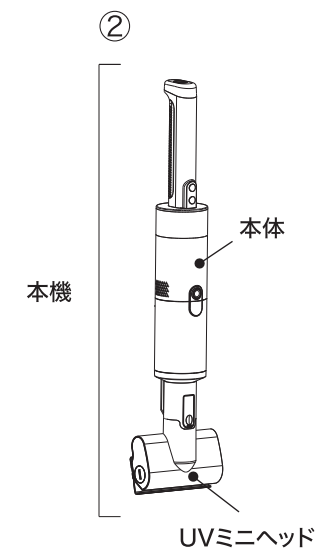
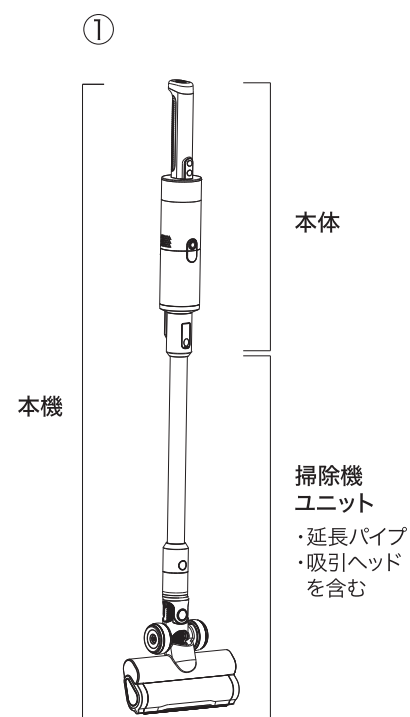
掃除機ユニット使用時

吸引(弱)します。
電源をオンにする度に
このモードが点灯し、
吸引を開始します。

- ※ 掃除機ユニットやアタッチメント使用(ハンディ)時の表示パネルの点灯表示になります。
- ※ 強力モード表示と吸引モード表示は同時に点灯することはありませんのでご注意ください。
- ※ 吸引におけるモード選択は強力モードか吸引モードの2つのモードのみ使用できます。

本体とアタッチメントの組み合わせ

- ① 本体と掃除機ユニット(延長パイプと吸引ヘッド)を接続すると通常の掃除機としてご使用が可能です。
- ② UVミニヘッドは本体(ハンディ)にのみ接続可能で、寝具のお掃除に適しています。



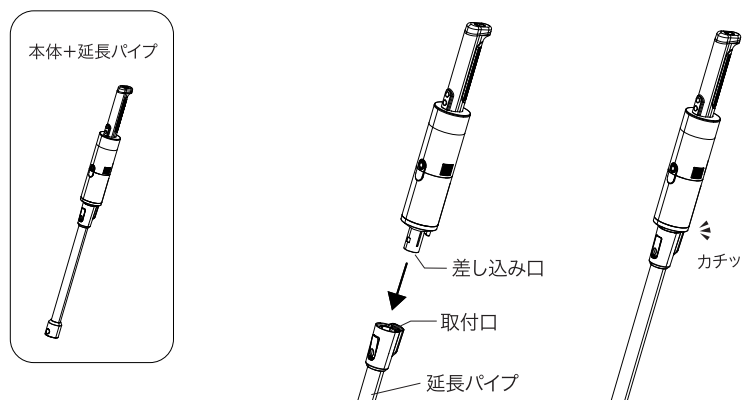
ご使用前に 〈別売アタッチメント編〉

アタッチメントの取り付け・取り外しかた ①

○ 本体と掃除機ユニット(延長パイプ+吸引ヘッド)の取付け

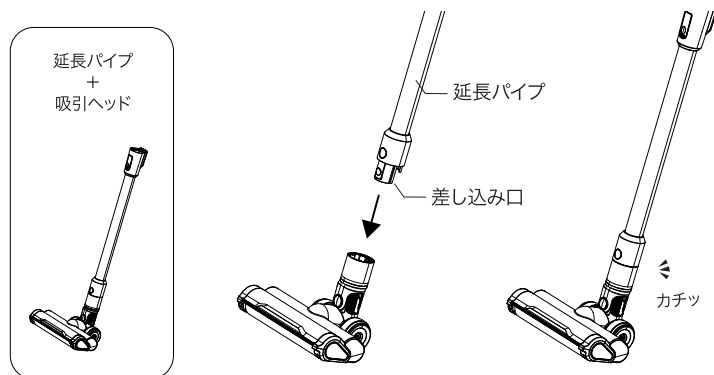
〈 本体と延長パイプ 〉

本体の差し込み口を延長パイプの取付口にカチッと音が鳴るまで差し込んでください。



〈 延長パイプと吸引ヘッド 〉

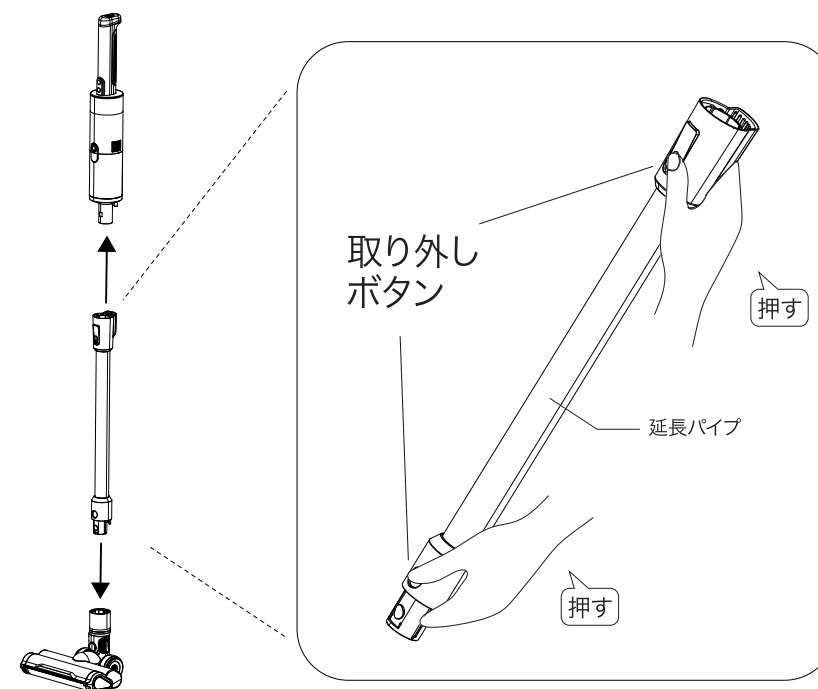
延長パイプの差し込み口を吸引ヘッドの取付口にカチッと音が鳴るまで差し込んでください。



○ 本体と掃除機ユニット(延長パイプ+吸引ヘッド)の取り外し

〈 本体・吸引ヘッド・延長パイプ 〉

本体と電動ブラシを取り外す際は延長パイプの取り外しボタンを押して、それぞれのパーツを引き抜いて取り外してください。

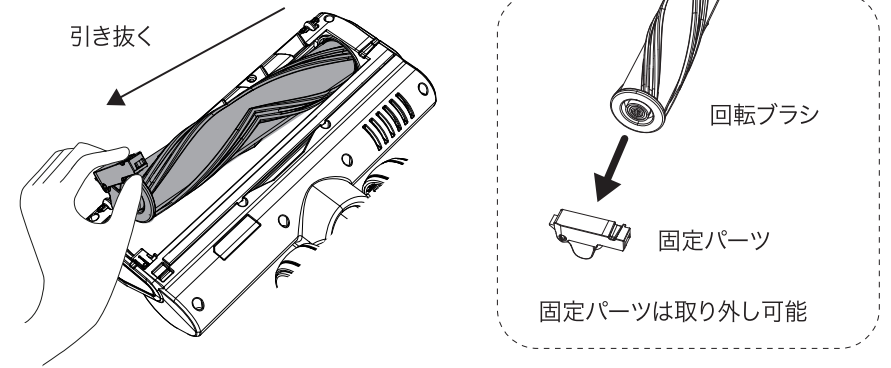
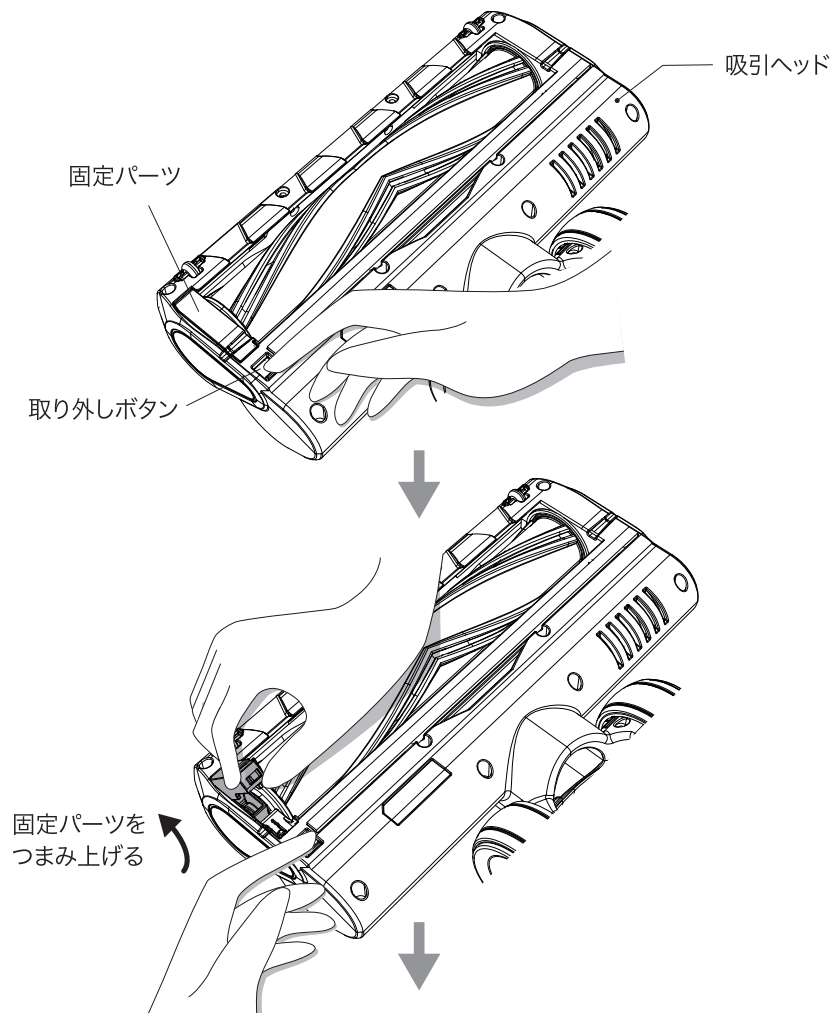


ご使用前に〈別売アタッチメント編〉

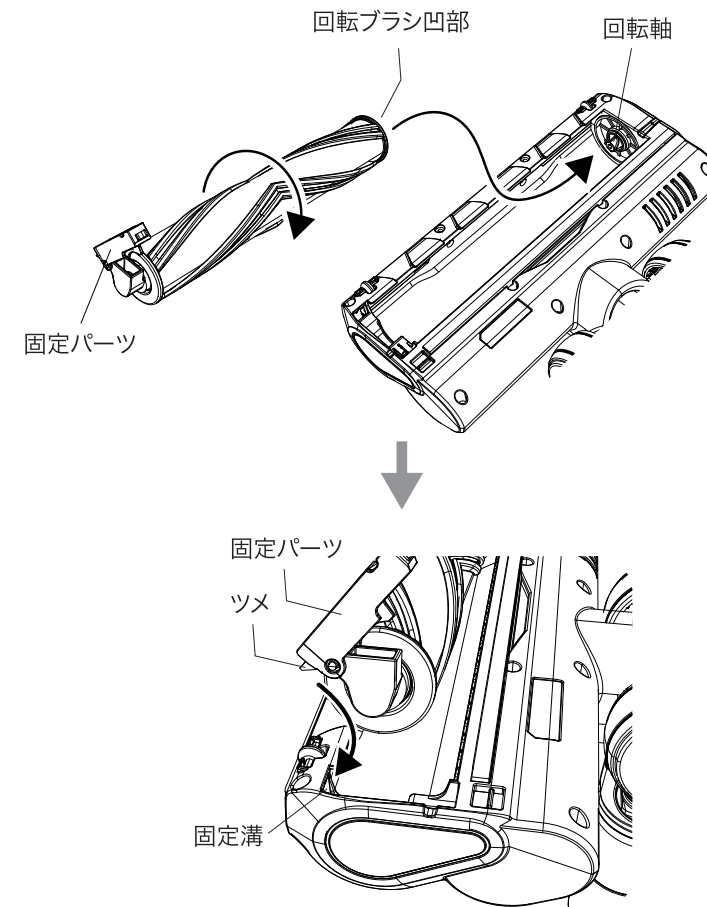
アタッチメントの取り付け・取り外しかた ②

○ 吸引ヘッド内、回転ブラシの交換

吸引ヘッド裏側の取り外しボタンを下図のようにスライドさせ、固定パーツをつまみ上げてから回転ブラシを引き出してください。



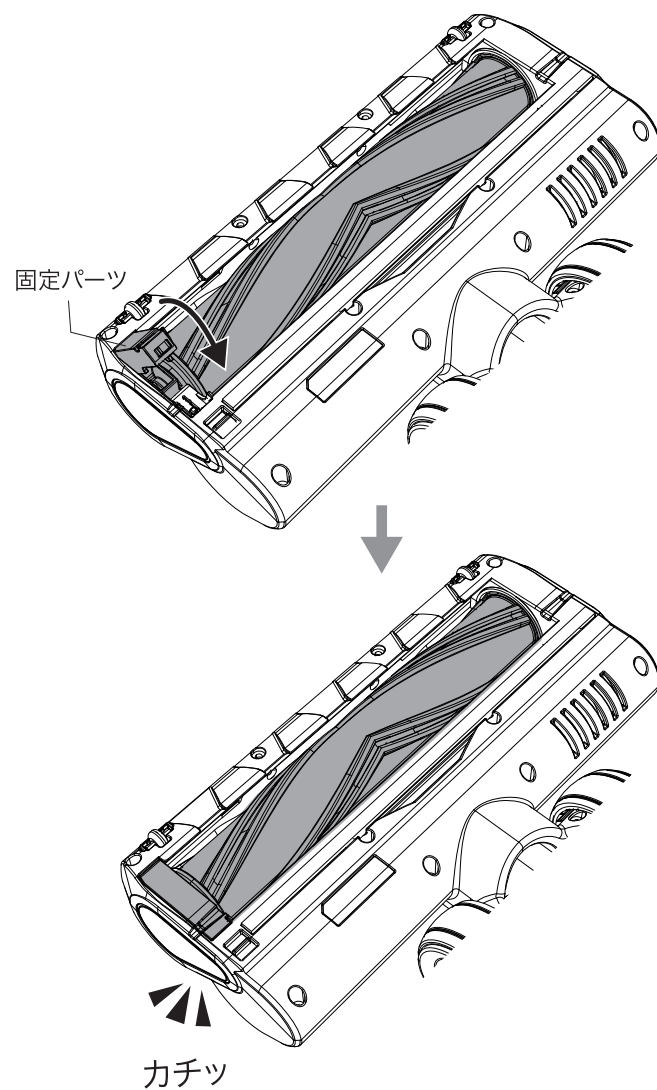
回転ブラシを取り付ける際は、固定パーツを取り付けた状態で、反対側の回転ブラシ凹部を回転軸に回しながら差し込んで、固定パーツのツメを固定溝に差し込んでください。



ご使用前に〈別売アタッチメント編〉

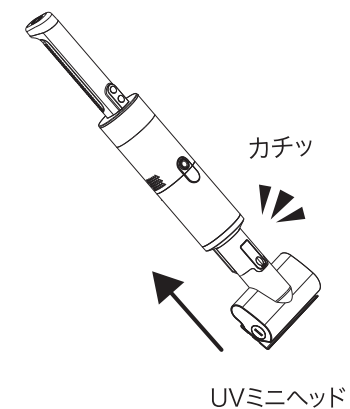
アタッチメントの取り付け・取り外しかた ② (つづき)

- 吸引ヘッド内、回転ブラシの交換 (つづき)
固定パーツ全体をカチッと鳴るまで押しこんでください。

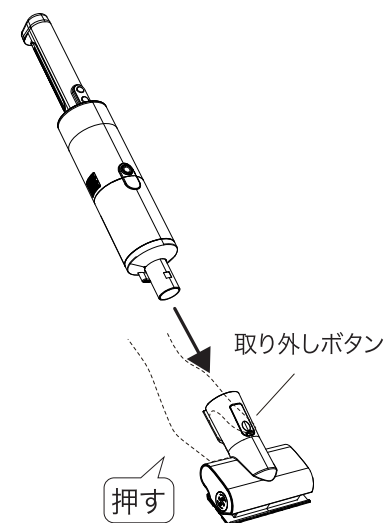


アタッチメントの取り付け・取り外しかた ③

- 本体+UVミニヘッドの取り付け
UVミニヘッドの差し込み口を本体の取付口に差し込んでください。
※取り付け時にカチッと音が鳴ります。



- 本体+UVミニヘッドの取り外し
取り外しボタンを押しながら引き抜いてください。




ご使用前に〈別売アタッチメント編〉

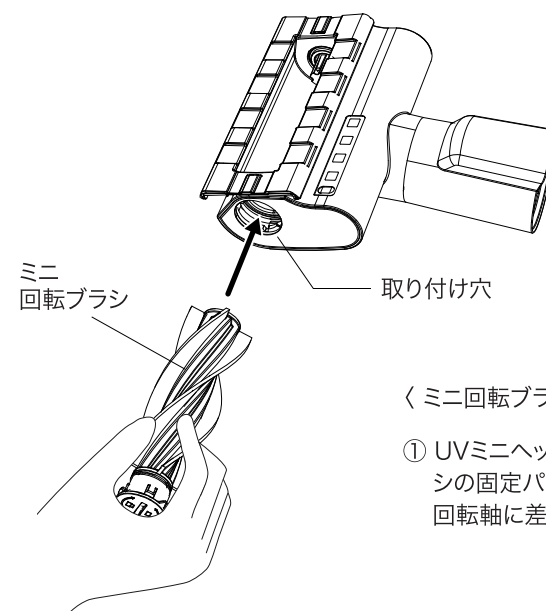
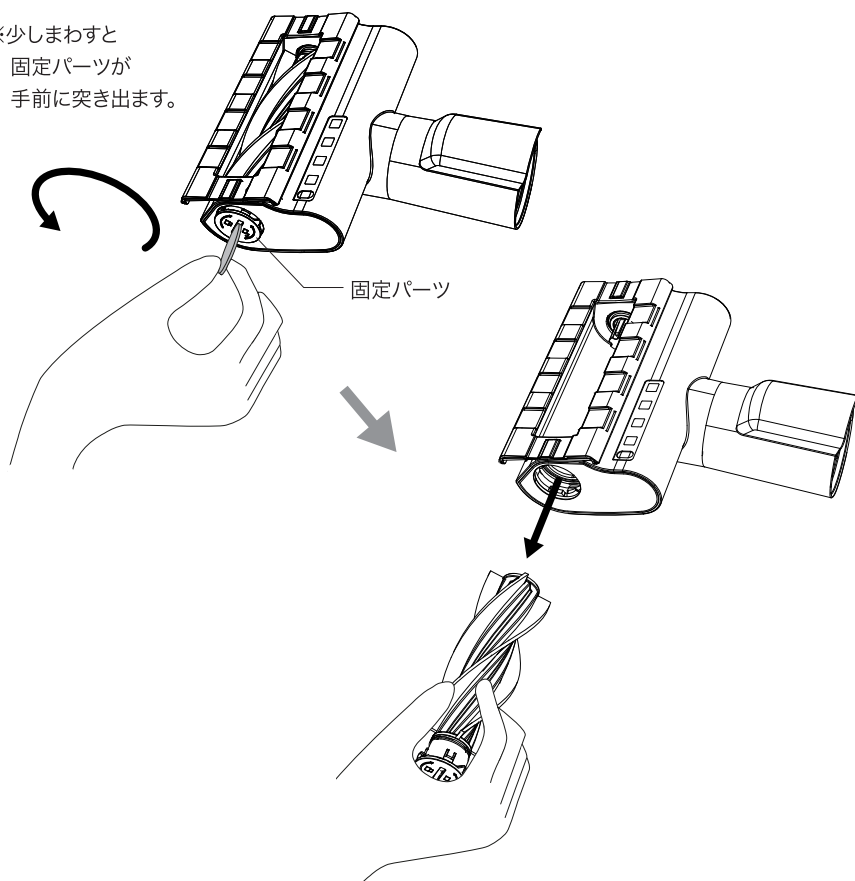
アタッチメントの取り付け・取り外しかた ④

○ UVミニヘッド内のミニ回転ブラシの交換

〈ミニ回転ブラシの取り出し〉

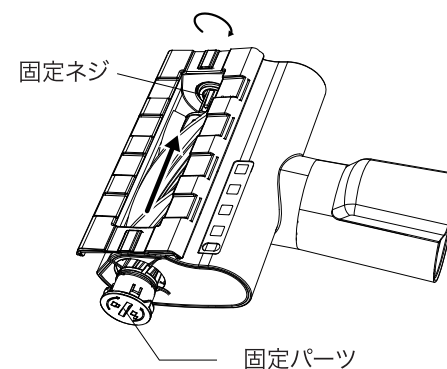
側面の固定パーツの溝に十円玉等を使い、マークの表示どおりに半時計まわりに固定ネジをまわし、引き抜いて取り外してください。UVミニヘッド内部のミニ回転ブラシを指でつかみ、引き抜いてください。

※少しまわすと
固定パーツが
手前に突き出ます。




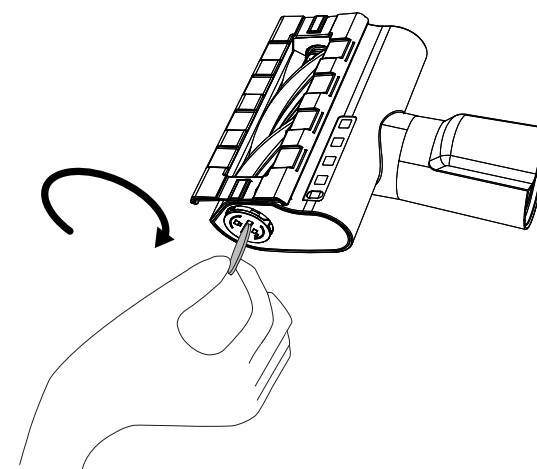
〈ミニ回転ブラシの取り付け〉

① UVミニヘッド側面の取り付け穴から、ミニ回転ブラシの固定パーツのついていない面を上のように回転軸に差し込んでください。



② 取り付け穴からミニ回転ブラシの凹部と固定ネジの凸部の溝の形状が合うようにして、まわし入れてください。

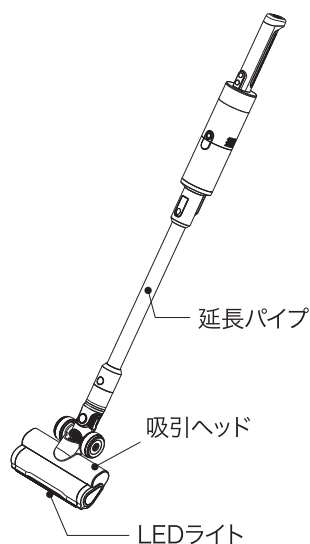
③ 固定パーツの溝へ十円玉等を使用してマークの表示どおりに時計まわりにまわして固定してください。



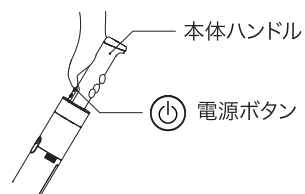
ご使用方法 〈別売アタッチメント編〉

運転(起動)のしかた

〈掃除機ユニット編〉



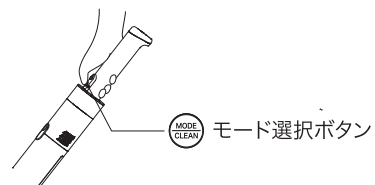
- ① P.48の本体と掃除機ユニット(延長パイプ+吸引ヘッド)の取付けを確認し、本体と掃除機ユニットを取り付けてください。
- ② 電源ボタンを押してください。表示パネルが点灯し、自動モードで運転を開始します。吸引ヘッドのLEDライトも自動で点灯します。



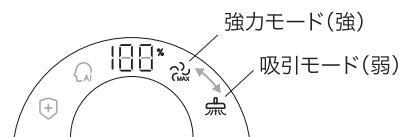
〈表示パネルの点灯〉



- ③ モード選択ボタンを押すと強力モード⇔吸引モード(弱)を選択できます。



〈表示パネルの点灯〉



- ④ お掃除を終了するときは、電源ボタン(ⓐ)を押してください。

○ 運転モード

吸引(通常)モード・・・電源を入れると、自動で吸引が開始します。通常の吸引力になります。
(ライトの点灯:青) 一度電源がオフになり、再度電源ボタンを押してもこのモードから開始になります。

強力モード・・・吸引力が強くなります。
(ライトの点灯:紫)

○ 対応素材

フローリング、玄関(石タイル)、脱衣所(塩ビ床)、リビングのじゅうたん・カーペットタイル、畳に対応

※ 掃除機ユニット(水拭きユニット使用時以外)は音声ガイドは使用できません。

※ 他のアタッチメントを使用する際はP.49(本体と掃除機ユニットの取り外し)、P.19(本体+各ブラシの取り付け)、P.53(本体+UVミニヘッドの取り付け)をご確認ください。

⚠ 注意

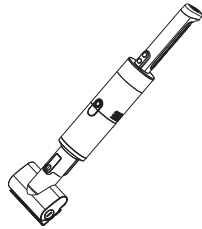
※ 掃除機ユニットを取り付けてご使用の際は、本機は自立しないので、ご注意ください。掃除の途中で本機を置きたい場合は、できる限り床に置くなどして壁や不安定な場所に立てかけることのないようにご注意ください。破損や故障の原因になります。

ご使用方法 〈別売アタッチメント編〉

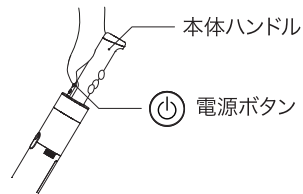
運転(起動)のしかた

〈 本体+ミニUVヘッド編 〉

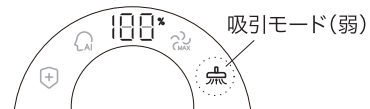
- ① P.53のアタッチメントの取り付け・取り外しかた③を確認し、本体とミニUVヘッドを取り付けてください。



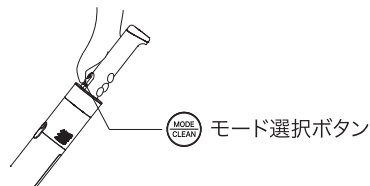
- ② 電源ボタンを押してください。表示パネルが点灯し、吸引モード(弱)で運転を開始します。



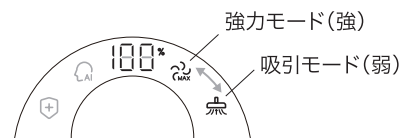
〈 表示パネルの点灯 〉



- ③ モード選択ボタンを押すと自動モード⇔強力モードを選択できます。



〈 表示パネルの点灯 〉



- ④ お掃除を終了するときは、電源ボタンを押してください。

○ 運転モード

吸引(通常)モード・・・電源を入れると、自動で吸引が開始します。通常の吸引力になります。
(ライトの点灯:青) 一度電源がオフになり、再度電源ボタンを押してもこのモードから開始になります。

強力モード・・・吸引力が強くなります。
(ライトの点灯:紫)

○ 各アタッチメントの用途

	こんなときに
UVミニヘッド	布団やベッド、布製品のおそうじに使用

- ※ 水拭きユニット使用時以外は音声ガイドは使用できません。
- ※ 使用後に他のアタッチメントを使用する際はP.53(UVミニヘッドの取り外し)、P.19(アタッチメントの取り付け・取り外しかた①)をご確認ください。

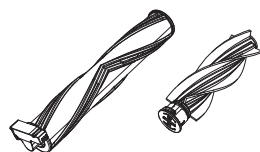
⚠ 注意

- ※ UVミニヘッドは延長パイプに接続できませんので、ご注意ください。無理にはめようとししないでください。破損・故障の原因になります。

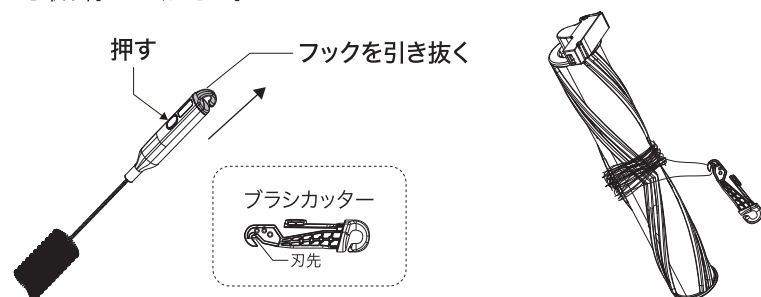
お手入れ方法 〈別売アタッチメント編〉

ブラシ類 (回転ブラシ/ミニ回転ブラシ) のお手入れ

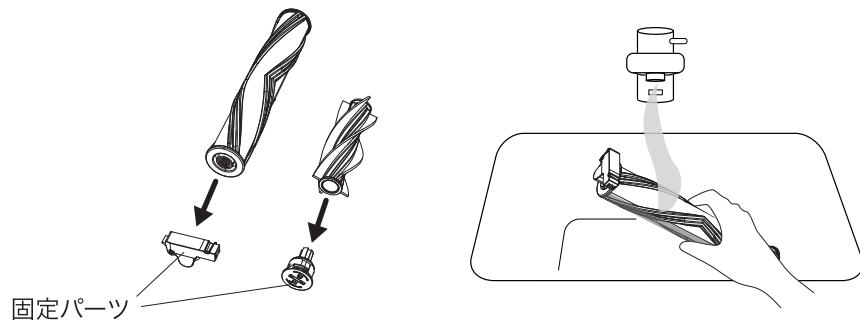
- ① 本機から回転ブラシ/ミニ回転ブラシを取り外してください (P.50~P.52、P.54、P.55参照)。



- ② 付属のお手入れブラシを使用してブラシに巻きつけられた毛やゴミを除去します。お手入れブラシ内蔵のブラシカッターを取り出すため、上部のボタンを押して、フックを引き抜いてください。ブラシカッターを使用して、各ブラシ表面に巻きついた毛やゴミを取り除いてください。

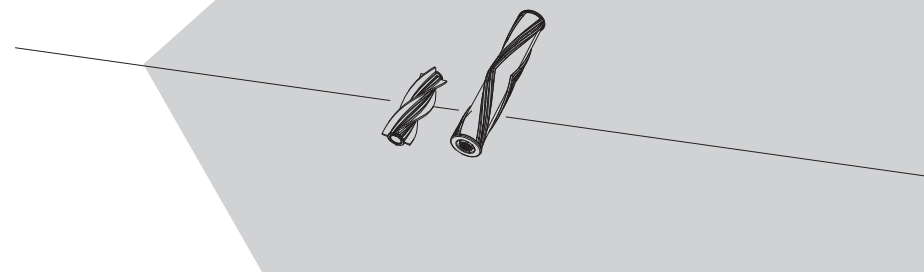


- ③ 表面の毛やゴミ等を取り除き、固定パーツは取り除いた状態で、各ブラシを洗います。



ブラシ類 (回転ブラシ/ミニ回転ブラシ) のお手入れ (つづき)

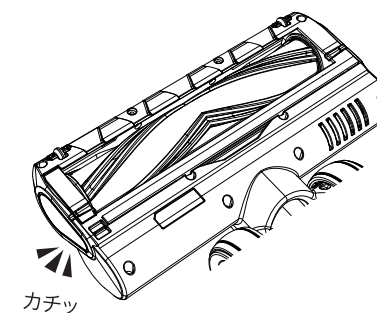
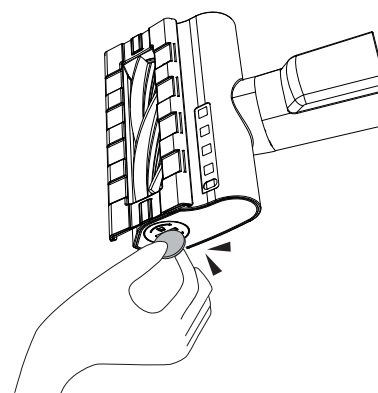
- ④ 各ブラシは陰干しにして、よく乾かしてください。



- ⑤ 完全に乾燥したら、各ブラシを各ブラシヘッドに取り付け直してください (P.50~P.52、P.54、P.55参照)。

〈UVミニヘッド〉

〈吸引ヘッド〉



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書を良くお読みの上、以下の項目を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
電源を入れても運転しない / 使用中に動作しなくなる	・バッテリーがしっかりと装着されていない	・再度装着してからご使用ください
	・バッテリーの充電不足	・本体を満充電してからご使用ください
	・ローラーブラシが外れている/絡まっている	・ローラーブラシの再度装着 / お手入れを行なってください
	・排水タンクが設置されていない	・排水タンクを再度装着してください
	・排水タンクがいっぱいになっている	・排水タンクの水を捨ててください
吸引力が弱い	・各フィルターの目詰まり	・各フィルターのお手入れをしてください
	・ブラシカバー、フィルター類、給水・排水タンクがしっかりと装着されていない	・各パーツをしっかりと装着してください
	・ブラシに異物や毛玉が絡まっている	・ブラシに絡みついているものを取り除いてください
	・延長パイプの配管に異物や詰まりがある	・延長パイプや通水管を清掃してください
モーター運転に異音がある	・排水タンク内の汚水が多すぎる	・排水タンク内の汚水を捨ててください
	・吸い込み口がふさがれている	・吸い込み口内の障害物を取り除いてください
充電時に表示パネルが表示されない	・電源アダプターがコンセントに挿さっていない	・電源アダプターをしっかりと挿し直してください
	・電源プラグが収納充電スタンドのプラグ差し込み口に挿さっていない	・電源プラグを収納充電スタンドにしっかりと挿し直してください
	・本体が収納充電スタンドに正しく設置されていない	・本体を収納充電スタンドに正しく設置してください
水拭きにならない	・給水タンクがしっかりと装着されていない / 給水タンク内の水量不足	・給水タンクに水を入れ、しっかりと装着してください
排気口から水が漏れている	・フィルター洗浄後によく乾燥されていない	・よく乾燥してから装着しなおしてください
セルフクリーニングモードが開始しない	・大きなゴミや異物などがローラーブラシに絡まっている	・ブラシカバーを開き、ゴミなどを取り除き、掃除してください
	・本体を収納充電スタンドに正しく設置していない	・本体を収納充電スタンドに正しく設置し直してください
	・本体の充電量が残り10%以下になっており、セルフクリーニングが起動できない	・十分に充電してからセルフクリーニングを実施してください

症状	考えられる原因	処置
セルフクリーニングモードが開始しない (つづき)	・給水タンクが正しく装着されていない	・給水タンクを正しく装着してから、セルフクリーニングを開始しなおしてください
	・給水タンクの水が不足している	・給水タンクに水を入れ、しっかりと装着してください
	・排水タンクが装着されていない	・排水タンクを装着しなおしてください
	・排水タンクがいっぱいになっている	・排水タンク内の汚水を捨て、セルフクリーニングをやり直してください
排水処分のランプが点滅	・排水タンクがいっぱいか、排水管が詰まっている	・排水タンクと排水管を清掃してください
給水不足のランプが点滅	・給水タンク内の水が不足している	・給水タンクに水を入れてください
電力量を示すランプが点滅	・電力残量が10%未満になっている	・収納充電スタンドに本機をセットし、充電してください
セルフクリーニングのランプが点滅	・セルフクリーニングが必要です	・収納充電スタンドに本体をセットし、セルフクリーニングを実施してください
エラー表示が点滅	・ローラーブラシが絡まっている	・ローラーブラシを清掃してください
	・配管の詰まり	・本体内の配管の清掃をしてください

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

別売品

(ネットからもご購入頂けます。以下QRコードから!)

	品番: SY-160-HF 品名: HEPAフィルター			
	品番: SY-160-WB 品名: ローラーブラシ			
 <p>〈 繰り返し充電: 約500回 〉</p>	品番: SY-160-LI 品名: バッテリーパック			
<table border="0"> <tr> <td data-bbox="204 1379 611 1512"> <p>ソウイジャパン株式会社 お客様サポートセンター  0570-003-688 <small>ナビダイヤル</small></p> </td> <td data-bbox="677 1379 1143 1512"> <p>受付時間: 月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く) 10:00～17:30 〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F メールでのお問い合わせ: info@souyi-japan.com ホームページ: http://www.souyi-japan.com 公式オンラインショップ: https://www.souyi-japan.shop</p> </td> </tr> </table>			<p>ソウイジャパン株式会社 お客様サポートセンター  0570-003-688 <small>ナビダイヤル</small></p>	<p>受付時間: 月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く) 10:00～17:30 〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F メールでのお問い合わせ: info@souyi-japan.com ホームページ: http://www.souyi-japan.com 公式オンラインショップ: https://www.souyi-japan.shop</p>
<p>ソウイジャパン株式会社 お客様サポートセンター  0570-003-688 <small>ナビダイヤル</small></p>	<p>受付時間: 月曜日～金曜日(土日祝日および弊社休日を除く) 10:00～17:30 〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ3F メールでのお問い合わせ: info@souyi-japan.com ホームページ: http://www.souyi-japan.com 公式オンラインショップ: https://www.souyi-japan.shop</p>			

製品仕様

品番	SY-160 / SY-160P
電源	入力: 100~240V 50/60HZ 0.8A 出力: 27V 1A
電池	充電式リチウムイオン電池 (21.6V 2500mAh)
電池(バッテリー)寿命	繰り返し充電約500回
消費電力	約200W
充電時間の目安	約3時間程度 (連続使用時間: 最大約30分 ※使用環境によって異なります)
真空度	水拭きユニット使用時: 約8kPa(自動) / 約10kPa(強) / 約8kPa(吸引) 掃除機ユニット使用時: 約13kPa(強) / 弱 約8.5kPa(弱)
ダストカップ集塵容量	約120ml
水タンク容量	給水タンク: 約500ml 排水タンク: 約450ml
運転音	約77dB
外形寸法	約260(幅)×245(奥行)×1145(高)mm
質量(重量)	水拭きユニット使用時: 約4.3kg 掃除機ユニット使用時: 約2.3kg
電源コード長さ	全長約1.5m(DCアダプター)
主な材質	ABS、PC(ポリカーボネート)、PBT樹脂
生産国	中国

※ 製品の外観および仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

- 1.保証書(本書裏表紙)には必ず「販売店名」「お買い上げ日」「注文番号(ネットでご購入のお客様)」などをご記入頂き保証内容をお読みの上、お買い上げレシートと共に大切に保管してください。
- 2.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 3.製品に異常のある場合は、お客様ご自身で修理したり、分解することは危険です。
- 4.ご不明な点や修理に関するご質問は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。